

芝田籍會
牙五分社
五卷書

西國立志編

原名
自助論

第一冊

9
4129
1



明 口 9
號 4129
卷 1

明治四年辛未七月新刻

西國立志編

原名
自助論

駿河静岡岡

中村敬太郎譯
木平謙一郎板

官許

明治庚午初冬新刻

中村正直譯

SELF HELP.

By Samuel Smiles.

Translated by K. Nakamura.

西國立志編

英國斯邁爾斯著

原名
自助論

一千八百六十七年倫敦出版

駿河國静岡藩

木平謙一郎藏版

Professor Hakawa
with Mr. Field's
kind regards.

戊辰四月余去倫敦時
弗理蘭德君以此書原
本見贈卷首題此三行
乃其手書也今模寫付
刻俾子孫永莫忘其所
自云 中邨正直識



序



歷觀古今未立一事業之人皆抱百折不
回之概把持牢立志確勇往直前一切不
問世間毀譽褒貶亦且不以一敗挫其銳
氣然後所期望之事始成是豈尋常葑蕀
所能屆耶故凡百術藝以至人之為重者

一序
獎其成否全存于本身。更不干別人事。所謂豪傑之士。雖無文王猶興者。乃是也。頃者友人中邨敬字出所澤述自助論。屬予序。讀而讀之。編中歷采西國辛苦。左一筆業之雋杰。予抵掌曰。彼邦亦有此說乎。至哀之成書則妙。士大夫立身骨子。實在此

處。此處投住不失。後來所植立。必有卓然可見者。有助之為之。殊與子與氏不動心之旨合。鼓舞季少人。孰如此。敬字若眼極好。予若矣。莫能為所望。尤在後生也。感慨之餘。遂顯簡端。庚午秋仲下浣。

沙蟲翁古頌增跋



杜家
頌增

Faded handwritten text, likely bleed-through from the reverse side of the page. The characters are difficult to discern due to fading.

多城のもも之湖の味乃濃くて飲むは固く多行里からむ浅
 急激なるは遠路なるへさく遠く遠く候のこころしと古き所史に之を
 下々志すも中臣そのなれば人しきる事しとと之ををばたのり
 唐お天皇よりを奉りてあはれとす候なるをばたす陸奥の
 坂巻の子は男なりし程ふき思はれし程ふき、西洋人の
 洲國と流しらるしとくもらるる三百年候むりこそゆえをばたす
 いふもとなきてとてはれぬ、阿蒙徳の事人のみ托の國はな
 かりし事こそゆゆしき事とゆゆしき候とてとらるる人びと
 多くは流しといへり、とてはれぬ、阿蒙徳の事人のみ托の國はな
 かりし事こそゆゆしき事とゆゆしき候とてとらるる人びと
 阿のあはれ國なることか、お物なき、ゆゆしき候とてとらるる人びと
 ぬ、さへはれぬ、さへはれぬ、さへはれぬ、さへはれぬ、さへはれぬ、

四方の國人睦く親しむ和後乾きハ施撒干さう後まうとてはつ
 物多し満ら思ふは大河國といふ一カあり常くけりてそのそ
 こおの心と思ふは俄大人もたるといふはさうそよのいふま
 ぶそちをうして此書はうまはうといふはういれとがうて
 拙いとの整くもくくかいつけまうなを兼 時ハ明治ニ
 ころといふはういれと月うり三四集也

自助論第一編序

余譯是書。客有過而問者曰。子何不譯兵書。余曰。子謂兵強則
 國賴以治安乎。且謂西國之強由于兵乎。是大不然。夫西國之
 強由于人民篤信天道。由于人民有自主之權。由于政寬法公。
 拿波崙論戰曰。德行之力十倍于身體之力。斯邁爾斯曰。國之
 強弱。關於人民之品行。又曰。真實良善為品行之本。蓋國者人
 衆相合之稱。故人々品行正則風俗美。風俗美則一國協和合
 成一體。強何足言。若國人品行未正。風俗未美。而徒汲々乎兵
 事之是。講其不。隔而為好。鬪嗜殺之俗者。幾希。尚何治安之可
 望哉。且由天理而論。則欲強之一念。大悖於正。善何者。強者對
 弱之稱也。天生斯民。欲人々同受安樂。同修道德。同崇知識。同
 勉藝業。豈欲此強而彼弱。此優而彼劣哉。故地球萬國。當以學

問文藝相交利用厚生之道。互相資益。彼此安康。共受福祉。如此則何有乎較強弱。競優劣哉。夫人知天命之可畏。以真實之心。行良善之事。一人如此。一家如此。一國如此。天下如此。愛日仁風。四海合驩。慈雲和氣。六合呈祥。如此則亦何有乎甲兵銃砲之用哉。古不云乎。兵者凶器。戰者危也。仁者無敵。善戰者服上刑。一人之命。重於地球。匹夫之善行。有關係於邦國天下者。乃以貪土地之故。使至貴至重之人命。橫罹極慘極毒之禍。其違皇天之意。負造化之恩。罪不可逭矣。西國近時大省刑罰。然猶未能全戢干戈。豈其教化有未洽者耶。抑宇宙泰運之期未至耶。嗚呼。六合之際。禮教盛而兵刑廢。當有日也。恨余與子未及見之也。已。客唯々而退。遂書以弁卷首。歲次上章。敦牂孟夏。上浣。中村正直識。

自助論原序

此書ハ既ニ英國弁ニ他國ニ博ク行ルモノヲ再校スルモノナリ。彌利堅ニ數種ノ板アリテ印行シ。和蘭法蘭西日耳曼領墨ノ人各ソノ邦語ヲ以テ譯セリ。コノ書ハ前人ノ行狀ヲ載タレバ。讀者必ズ前人ノ勞苦ヲ經。試驗ヲ積。難事ニ耐ヘテ。大業ヲ成就スルヲ觀テ。奮發ノ意ヲ生スベギナリ。此書既ニセルフヘルプ自助ト名ケテ。世ニ行タレバ。今マタ改ルヲ爲ス。然レ一言ヲ述テ。讀者ノ誤解ヲ防ザルヲ得ズ。何如トナレハ。モシ人々表題ニ由テセルフ子ス。自私スルノ意ト混淆シ。自私シスルノ事ヲ讚美スル書ナリト思トキハ。作者ノ意ト正ニ相背反スルヲナリ。蓋作者

主トシテ少年ノ人ニ自ラ勤テ當然ノ志業ヲ做シ勤勞ヲ
 惜マス辛苦ヲ厭ハズ淡薄ヲ以テ自奉シ或ハ清廉ノ節ヲ
 ヒニソノ志業ヲ成就シ自己ノ功勞ニ倚仗シテ斯世ニ自
 立シ偏ニ他人ノ扶助恩顧ニ倚賴スベカラザルヲ勸ン
 ガ爲ニコノ書ヲ作ルト雖モ然ドモ亦文人學士工藝人
 新術新器ヲ發明スル人教育ヲ掌ル人仁慈ノ事ヲ行フ人
 傳道ノタメニ遠方ニ行旅スル人傳道ノ爲ニ身ヲ殺シテ
 仁ヲ爲人此等ノ人ノ遺セル標準典型ニ由テ觀ルトキハ
 ソノ自ラ助ルノ職分ヲ盡スノ中ニ他人ヲ助ルノ意ハ自ラ
 包含スルヲ明ナリ
 或ハ難ジテコノ書自ラ助ルノ力ニヨリテ益ヲ得タル人ノ
 ミヲ多ク舉テソノ敗ヲ取タルモノニ及バズト言モノア

リコレニ對テ曰タゞ敗ヲ取タルノ事ハ言ニ足ラス然
 凡次ノ書頁ヲ讀トキハ失敗ノ事ハ眞成ノ勉強スル人ハ
 爲ニ極善ノ教訓トナルト知ベシ蓋シ試爲ノ事幾回ト
 ナク敗ルレバソノ回ゴトニ益奮發シテ精力自ラ生ジ自
 己ヲ治テ智識益長スルヲ得ベキナリコレニ由テ觀ル
 トキハ失敗ノ事ハ苟モ能ク堅忍耐久ノ心ヲ以テコレニ
 勝タランニハ利益トナリ教訓トナル事ナリ故ニ我カク
 ノ如キ例ヲ多ク舉テコノ事ヲ明ニスルヲ務メタリ
 人或ハ功ナクシテ敗ルモノアリ然モ善事ヲ企テ成ザル
 モハハ善人タルト失ハズ故ニ敗ルト雖ドモ貴ブベシ
 不善ノ事ヲ爲テ一時或ハ成就スルトモタゞニ汚名ヲ流
 スノミ故ニ人ノ事ヲ爲スハ善惡如何ト問フヲ要スソノ

跡ノ成敗ノミヲ觀ルベカラス。然トイヘドモ善事ヲ志シテ成就シタルハ失敗シタルニハ遙ニ勝ルベシ。凡事ノ成就スルハ人ノ定志アリ。勉力アリ。忍耐アリ。勇氣アルノ結果效驗ナリ。古人曰ク。

人ハ成敗得失ヲ使令シ己ノ意ニ從シムルノ權ナシ。然ドモ勉強シテ己ザレハ天賞トシテ成就ノ賜ヲ受ベシ。

コノ書ヲ作ル主意ハ約シテコレヲ言ハ昔ヨリ言傳フル善教ヲ少年ノ人ニ申戒セント企タルモノナリ。曰ク少年ハ時勞苦セバ暮年ハ安樂ヲ享ベシ。曰ク天下ノ事勤勉學習セズシテ能成就スルモノハ決シテコレナシ。曰ク學者爲シ難キハ事ニ逢ト雖モソノ志ヲ折ベカラズ。忍耐恒久ハ心ヲ以テコレニ勝ベシ。就中最要ノ教ニ曰ク人タルモ

ノハソノ品行ヲ高尚ニスベシ。然ラレバ才能アリト雖モ觀ルニ足ラス。世間ノ利運ヲ得ルトモ貴ブニ足ルコトナシ。我コレ等ノ教ヲ世ノ少年ニ曉ント志シ。コノ書ヲ作り。モシコレニ由テ發奮勉強ノ人生ニ來ラザレバ我著書ハ功無し。テ敗レタリト云ベキノミ。

自助論目錄 一名西國立志編

第一編 邦國及人民ノ自助ルヲ論ス

- ① 自助ルノ精神
- ② 人民ハ法度ノ本
- ③ 國政ハ人民ノ光ノ返照ナリ
- ④ 邦國ノ盛衰
- ⑤ シーダリスムノ一派ト自助ノ説ト反對ナルヲ論ス
- ⑥ 大互自立ノ事ヲ論ス
- ⑦ 貴賤ニ限ラズ勉強忍耐ノ人世ニ功アル事
- ⑧ 英人自助ノ精神アル事
- ⑨ 實事習驗ノ學問
- ⑩ 言行録ノ人ニ益アル事



① 大人豪傑ハ貴賤貧富ニ拘ハラザル事

② 舌克斯畢ノ事

③ 貧賤ヨリ出タル豪傑ノ人

④ 有名ナル天學者

⑤ 名レヂーメン牧師ト譯スノ子ヨリ名ヲ顯ハス人

⑥ アントル子狀師者等他卑賤久人ノ子ニテ名ヲ

顯ハス人

⑦ 卑賤ヨリ起テ大名ヲ得タル外國人ノ事

⑧ 製煉家卯格林ノ事

⑨ 法國ニ於テ歩卒ヨリ登用セラレシ人

⑩ 伯洛沙敦ノ事

⑪ 福克斯林德西ノ事

⑫ 維廉若克孫ノ事

⑬ 力查格伯田ノ事

⑭ 勤勉ニ非レバ百事工妙ニ至ル能ハザル事

⑮ 富貴ノ人マタ自助ノ力ヲ要ス

⑯ 富貴ニ生レテ征陳ノ苦ヲ甘ズル人

⑰ 富貴ニ生テ有名ノ學士トナレル人羅伯比耳

⑱ 名門右族ニ生テ政學文章ニ長ズル人

⑲ 勞爾德伯路舍ノ事

⑳ 律敦ノ事

㉑ 埴士禮立失敗ニ遇テ志氣ヲ挫ザル事

㉒ 窩圖窩士ノ論并ニ多克未爾ノ事

㉓ 多克未爾他人ヨリ助テ得タルヲ招認スル事

⑤ 人ハ自己ノ身ヲ以テ第一ノ帮手トナスベシ

第二編 新機器ヲ發明創造スル人ヲ論ズ

① 英國ノ人民職事ニ勉強スル事

② 勞苦ノ工場ハ最善學校ト稱スベシ

③ 休彌爾列爾ノ論

④ 貧困勞苦ハ踰越スベカラザル障礙ニアラザル事

⑤ 機器創造者ノ邦國ヲ利スル事

⑥ 蒸氣機器ノ創造ノ事

⑦ 惹迷士瓦德ノ勤勉并ニ心思ヲ用ヒテ習慣トナ

ル事

⑧ 瓦德蒸氣機器ヲ作シ事

⑨ 蒸氣機器百般ノ用トナル事

⑩ 力查阿克來并ニ紡棉機

⑪ 比耳并ニ印花機白布ノ上ニ花草ノ印スル機器

⑫ 維廉李并ニ織襪機

⑬ 戎喜斯可土并ニ織線帶機

⑭ 若瓜德并ニ織機

⑮ 麥爾滿并ニ梳治衣料機

第三編 三陶工ノ傳

① 福楞察ノ人拉加ソノ業ヲ勉ムル事

② 培那德巴律西ノ事

③ 葡查ノ事

④ 若社空地鳥德ノ事

第四編 黽勉シテ心ヲ用ヒ恒久ニ耐テ業ヲ作ス

論ス

- ① 大功業ハ平常ナル工夫ニ由テ得ラルベシ
- ② 福運ハ勤勉ノ人ニ隨フ并ニ英才ノ説
- ③ 牛董自ラ其學問ヲ爲ノ工夫ヲ語ル
- ④ 人ノ天性甚ダ相遠カラズ
- ⑤ 蜂巢ノ喻并ニ光陰ヲ黄金ニ化スルノ論
- ⑥ 熟復ノ益并ニ比耳諳記ヲ習レシ事
- ⑦ 小伎ト雖モ亦忍耐ノ工夫ヲ要ス
- ⑧ 事業ヲ成ス一ノ秘訣并ニ桑葉ノ喻
- ⑨ 快樂ノ心一日モ無ルベカラザル事
- ⑩ 望ハ品行ノ本并ニ加禮
- ⑪ 學士雍ノ格言并ニソノ故事

- ⑫ 魯度棒真形ノ画ヲ失レシ事
 - ⑬ 加來爾ノ故事
 - ⑭ 齒士提反孫瓦德久ニ耐テ倦ザリシ事
 - ⑮ 羅林孫禮亞德故跡ヲ搜尋セシ事
 - ⑯ 浦豐晏起ノ習ヲ矯シシ事
 - ⑰ 斯格的文人ニシテ俗務ヲ蔑セザリシ事
 - ⑱ 知識愈多ケレバ愈學問ノ足ザルヲ覺ユ
 - ⑲ 戎伯律敦市ヲ閱シ書ヲ讀シシ事
 - ⑳ 老同農圃全書ヲ著セシ事
 - ㉑ 撒母耳德留刁惡ノ性ヲ改テ著作家トナリシ事
 - ㉒ 休母忍耐ノ力ヲ以テ政務ニ功勞アリシ事
- 第五編 幫助即機會ヲ論ス及ビ學術ヲ勉修スルヲ

論

- ① 大功效ハ偶然撞着シテ得ルモノニ非ス
- ② 大人ハ小事ヲ藐忽ニセザル事
- ③ 牛蓋及ヒ雍ノ發明ハ偶然ト稱シガタシ
- ④ 觀察ニ聰慧ナルヲ智者ト稱スベシ
- ⑤ 加利列窩搖鋸ヲ創造スル事
- ⑥ 伯拉温鐵懸橋ヲ造リ及ビ伯路涅爾爹迷士河底ノ地道ヲ造シ事
- ⑦ 哥倫布海藻ノ浮ルヲ視テ新世界ノ近ヲ知ル事
- ⑧ 小事ノ力
- ⑨ 弗蘭克林及ビ噁喇法尼電氣ノ理ヲ查出セシ事
- ⑩ 兵士德蒸氣ノカアルヲ悟シ事

- ⑪ 機會ヲ拿着シ機會ヲ造ル説
- ⑫ 有名ノ工人粗陋ナル器具ヲ用タリシ事
- ⑬ 李偶然ノ事ヨリ學ニ志セシ事
- ⑭ 斯東ノ名言
- ⑮ 斯格的何事ヲ爲ニモ機會ヲ看出セシ事
- ⑯ 普理斯士禮年四十始テ化學ニ志セシ事
- ⑰ 大未手ニ隨フ物ヲ器具トナシテ經驗ヲ做シ事
- ⑱ 發拉第偶然ノ事ヨリ化學ニ志セシ事
- ⑲ 大未ノ記簿ニ書載タリシ語
- ⑳ 古未耶偶然ノ事ヨリ本草學ヲ勉シ事
- ㉑ 瓦德士提反孫達爾東機會ヲ失マシテ業ヲ勉シ事
- ㉒ 零碎ノ光陰集リテ極大ノ價值トナル事

⑤ 名士零碎ノ光陰ヲ集テ大業ヲ成タル例ヲ舉グ

⑥ 光陰ノ貴ブベキ事

⑦ 古人著述ノ業ニ勞苦セシ事

⑧ 筆録及ビ抄寫ノ益

⑨ 戎翰他鈔録ヲ勸シ事及ビソノ他勉強ノ事

⑩ 翰他物ノ定タル情形ヲ忽ニセズ以テ其ヲ熟察

セシ事

⑪ 巴禮ノ事

⑫ 厚倍血ノ運行ヲ發明セシ事

⑬ 日納爾牛痘ヲ發明セシ事

⑭ 白爾神經ノ理ヲ研究セシ事

⑮ 荷蘭神經病ノツノ根ヲ肢體ヨリ發スルモノヲ發

明セシ事

⑯ 黒爾舌新行星ヲ始テ看出セシ事

⑰ 維廉斯密士察地學ニ長ビシ事

⑱ 休彌爾列爾觀察ノ才アリシ事

第六編 藝業ヲ勉修スル人ヲ論ス

① 天才アリト雖モ必ズ勉強ノ力ヲ要ス

② 藝ヲ好モノハ利ノ爲ニスルニ非ル事

③ 安日洛清廉淡薄ニシテ雕像學ヲ勉シ事

④ 秩襄一画ニ七八年ヲ費セシ事

⑤ 少年ノ聲譽ハ恃ニ足ザル事

⑥ 伴克斯小童ヲ勸勵セシ事

⑦ 古勞德羅倫萬象ヲ以テ師トナセシ事

八 篤兒涅爾薄值ノ画ヲ輕ンゼザリシ事

九 百爾理爾督者ノ相ト爲テ羅馬ニ遊シシ事

十 加洛ノ事

十一 尼格拉士保申ノ事

十二 戎弗拉吉士面ノ事

十三 維爾啓談話ヲ好ザリシ事

十四 画工馬爾珍大画ヲ作ル時屢ク餓死ニ迫リシ事

十五 惹迷斯沙不爾士鑄鐵工ニシテ画工雕工ヲ兼シシ事

十六 有名ノ樂師彊勉ニシテ倦ザリシ事

第十七編 貴爵ノ家ヲ創タル人ヲ論ス

一 古者尊貴ノ族今ハ多ク平民ニ混スル事

二 現存スル貴爵ノ家多ク高賈ヨリ起リシ事

三 カ查福禮釘ヲ造ルノ秘ヲ探ント欲シ艱難ヲ冒セシ事

四 維廉費布士沈船ノ貨財ヲ搜リ出セシ事

五 戦功ニ由テ貴爵ヲ得タル人

六 狀師等ヨリシテ貴爵ニ陞リシ例

第八編 剛毅ヲ論ス

一 人ノ品性ハ小事ノ中ニ著シ○鋌ヲ揮ノ力

二 剛毅ノ心志

三 人夙ニ事業ニ志ヲ立ツベシ

四 一時一事

五 勇猛ノ工夫

六 心志ノ力附ムーリスノ大將

- ⑦ 志願スルトコロノモノハ必ず得ベシ
- ⑧ 志意ハ自己ニテ主張スベシ
- ⑨ 拉面奈斯ノ書
- ⑩ 勃古斯敦子ヲ戒ムル書
- ⑪ 心志アレバ必ず便宜アリ
- ⑫ 拿波崙ノ好デ誦スル格言
- ⑬ 空林登職分ノ字ヲ常ニ心ニ存スル事
- ⑭ 果決神速ノ貴ベキ事
- ⑮ 拿波崙瞬息ノ機ヲ窺ヒ敗ヲ轉ジテ功ト爲ヒシ事
- ⑯ 哈斯丁士七歳ノ時田産ヲ恢復セント志セシ事
- ⑰ 那比爾印度ニ於テ奇勲ヲ策スル事
- ⑱ 那比爾三軍ニ信服セラレシ事

- ① 那比爾印度ノデヨングラーヲ試シシ事
 - ② 印度叛亂ノ事并ニ英人節ニ死スル事
 - ③ 雜未耶東洋ニ航スル事
 - ④ 戎維廉士蠻民ニ殺レシ事
 - ⑤ 律賓斯敦亞弗利加ニ至シシ事
 - ⑥ 戎厚亞德獄制ヲ改革セシ事
 - ⑦ 若那士翰回善法ヲ創メ邦人ヲ惠シシ事
 - ⑧ 額蘭未爾沙伯黑奴賣買ノコトヲ禁止セシ事
 - ⑨ 勃古斯敦ノ讀書法并ニツノ名言
- 第九編 職事ヲ務ムル人ヲ論ス
- ① 事務ノ境界狭小ナラズ
 - ② 世俗ノ謬説并ニ下劣ナル少年

- ③ 職事ヲ務メ兼テ文學ニ名ヲ得タル人ヲ舉グ
- ④ 現今生存スル人ノ例ヲ舉グ
- ⑤ 三物ノ論并ニ勞苦快樂
- ⑥ 墨爾畔ノ書
- ⑦ 瑣小ノ本錢
- ⑧ 工匠ノ美談
- ⑨ 勞苦ナケレバ希望ナシ
- ⑩ 事ノ失敗必ズツノ由アリ
- ⑪ 妄ニ不幸ト稱スル世人ノ愚惑并ニ戎孫ノ名言
- ⑫ 意爾平ノ説
- ⑬ 五箇ノ性能并ニ小事ノ忽セニスベカラザル事
- ⑭ 精細ノ切要ナル事

- ⑮ 福格斯頓事ト雖デ精細ニ心ヲ用シ事
- ⑯ 順便ノ方法
- ⑰ 法國一相臣ノ話
- ⑱ 懶惰ナル郷紳ノ話
- ⑲ ス格的敏速ノ益ヲ論ズル書
- ⑳ 光陰ハ産業ナリ
- ㉑ 四半時ノ光陰
- ㉒ 定期ヲ愆ザルノ徳
- ㉓ 事務ヲ辦理スル人ニ非レバ三軍ノ將トナリガタ
- ㉔ 拿波崙軍中ニ在リ細務ヲ辦理セシ事
- ㉕ 拿波崙ノ文書

⑤ 空林登詳密ニ事務ノ辦理セシ事

⑥ 空林登正直ニシテ借財ヲ懼レシ事

⑦ 端正信實ノ貴ブベキ事

⑧ 商賈ノ端正信實ナルベキ事

⑨ 正經ナラザルノ利ハ受用スルコト能ハス

⑩ 品行ハ一種ノ財寶ナリ

⑪ 大關罷克禮ノ事

第十編 金錢ノ當然ノ用及ソノ妄用ヲ論ス

① 金錢ヲ用ルハ當然ノ道ニ從フベキ事

② 自ラ私欲ニ克チ儉約ヲ守ルベキ事

③ 格伯田二種ノ人アルノ論

④ 工人儉節ヲ勉メ品行ヲ高スベキ事

⑤ 三箇偶然ノ事

⑥ 節儉ハ家事ヲ治ル精神

⑦ 節儉ハ保護ノ用

⑧ 節儉ハ端正老實ノ本質

⑨ 小利ヲ競フハ小費ヲ除クニシカス○儉約ニシテ

仁惠ヲ行ベキ事

⑩ 金ヲ借ルノ危事

⑪ 空林登話聖東借債ヲ懼レシ事

⑫ 熱非斯早年貧苦ト戦ヒシ事

⑬ 時俗體面ヲ飾ルノ弊

⑭ 那比爾軍官ノ負債ヲ戒ムル事

⑮ 誘惑ニ抵抗スベキ事

④ 休彌爾列爾酒ヲ止ル事

⑤ 高處ニ眼ヲ着ケ惡習ヲ改ベキ事

⑥ 富ヲ致スノ諺語

⑦ 高尚ナル志望ヲ以テ勤儉ヲ行フベシ

⑧ 萊的日工ヲ作テ罪人ヲ惠シ事

⑨ 正經ノ職業ハ卑賤ト雖モ羞愧スベカラザル事

⑩ 守錢虜ノ賤ムベキ事

⑪ 儉吝ノ辨

⑫ 富人ニ德行ノ價アラザル事

⑬ 貪婪ニシテ身ヲ亡スノ喻

⑭ 人ノ事業ハ貧富ニ拘ラザル事 并伯洛沙敦

⑮ 真正ノ體面

⑯ 真正ノ貴重ヒラル、人

第十一編 自ラ修ノ事ヲ論ス并ニ難易ヲ論ス

① 自ラ教育スベキ事

② 亞爾爾德ノ説

③ 身體ヲ勞動スルノ益

④ 惹列迷泰洛爾勞動ノ益ヲ論ス

⑤ 工事勞作ノ益

⑥ 身體ノ強壯ハ職事ヲ為ニ益アル事

⑦ 有名ノ學士文人少時勞力ノ遊戯ヲ做シ例

⑧ 勞苦ハ百事ニ勝ツ

⑨ 方向ヲ善シテ學業ヲ勉強スベキ事

⑩ 容易ハ困難ヨリ生ズ

- ① 精密ノ工夫及ビ透徹ノ理會
- ② 目的ヲ立定テ書ヲ讀ムベキ事
- ③ 自己ヲ信ズルハ真正ノ謙退ト同一ナル事
- ④ 勞苦ヲ經ザル學問ノ益ナキ事
- ⑤ 勞苦ニ慣レ安息ヲ求ムベカラズ
- ⑥ 學問ハ善良ノ心端正ノ行ト一體トナルベキ事
- ⑦ 學問ト知識ト大逕庭アル事
- ⑧ 讀書ノミヲ學問ト思ムベカラザル事
- ⑨ 我ナルモノ有ザルベカラズ爲トコロ有ザルベカラズ
- ⑩ 自ラ恭敬スベキ事
- ⑪ 必答卧拉斯ノ法語及ビ彌爾敦ノ説

- ⑫ 自修ノ事ハ地位ニ關ザル事
- ⑬ 卑下ナル自脩ノ説
- ⑭ 稗官小説ノ害
- ⑮ 少年ノ人歡樂ニ耽ムベカラザル事
- ⑯ 公斯當的弱志薄行ノ事
- ⑰ 韃爾理目盲シ身病ト雖モ學ヲ勉メシ事
- ⑱ 尼格爾ノ其母ニ贈ル書
- ⑲ 艱難ハ最善ノ教師
- ⑳ 智識ハ失敗ヨリ學ブ
- ㉑ 名将屢ニ敗績スルニ由リテ益兵法ニ進メシ事
- ㉒ 貧苦禍難ハ人ノ善師
- ㉓ 艱難ノ學校

⑤ 辯論家格禮及ビ加蘭ノ事

⑥ 貧苦ニ耐テ學習ヲ勉シ人馬來模爾章罷士

⑦ 雜廉格白的ノ事

⑧ 法人ノ英國ニ住スルモノ石匠ヨリ學師トナリシ

事

⑨ 學師李ノ事

⑩ 有名ノ人晚年ヨリ學問セシ例ヲ舉グ

⑪ 少時ノ敏鈍ヲ以テ將來ヲ料リ難シ

⑫ 大人豪傑幼時愚鈍ナリシ例ヲ舉グ

⑬ 亞璣爾德童子ノ優劣アルヲ論ス

⑭ 父母ノ子ノ夙達ヲ望ベカラザル事

第十二編

儀範

又曰ヲ論ス

① 家裡ノ教化最ヒ緊要ナル事并ニ家國同一ナル事

② 父母ノ儀範

③ 物斯的勃古斯敦等ノ母ニ感化セラレシ事

④ 人ノ言行必ス將來ト相關ル事

⑤ 人ノ言行永ク死ヒザル事

⑥ 拔倍籍言行不死ノ論文

⑦ 極テ卑賤ナル人ノ言行マタ風俗ニ關係ス

⑧ 實行ノ人ヲ化スルコト空言ノ比スベキニ非ズ

⑨ 邦治鞋ヲ補ヒ家業ヲ做ナガラニ修金ナキ貧兒ヲ

教シ事

⑩ 朋友ノ擇ベキ事

⑪ 觀感ノ益

- ① 画家樂工已ニ優ルモノヲ慕フ事
 - ② 勇將ノ表様怯夫ヲ激發スル事
 - ③ 言行録ヲ讀ヨリシテ感發奮興セシ人ノ例
 - ④ 弗蘭克林・徳留・達徳禮
 - ⑤ 亞爾費立・雷闕・拉路・惕烏爾弗・加禮
 - ⑥ 花納爾進脩ノ益ヲ得タリシ書ヲ評論ス
 - ⑦ 樂只君子ノ儀表
 - ⑧ 尤學士亞・璫爾徳ノ徳行他人ヲ感化セシ事
 - ⑨ 戎萃克禮ノ事
- 第十三編 品行ヲ論ズ即真正ノ君子ヲ論ス
- ① 品行ハ人ノ有ル最貴ナル物
 - ② 加寧・拉設爾ノ嘉言・花納爾ノ善行
 - ③ 弗蘭克林・孟典ノ品行信實ナリシ事
 - ④ 品行ハ勢力ナリ
 - ⑤ 勞爾徳・亞斯金ノ行規
 - ⑥ 人皆品行ヲ修善スルヲ目的ト爲ベシ
 - ⑦ 美名ノ價
 - ⑧ 信實ハ品行ノ骨子
 - ⑨ 言行一致内外間ナカルベキ事○沙伯ノ好ル格言
 - ⑩ 眞實ノ品行
 - ⑪ 習慣ハ第二ノ天性
 - ⑫ 習慣ハ始ヲ慎ムベシ
 - ⑬ 人ハ幼年ヨリ善習慣ニ長ゼシムベキ事
 - ⑭ 福祥ハ習慣ニ由テ得ラルベシ

- ① 福祥ハ習慣ニ由テ得ラルベシ
- ② 人ハ幼年ヨリ善習慣ニ長ゼシムベキ事
- ③ 習慣ハ始ヲ慎ムベシ
- ④ 習慣ハ第二ノ天性
- ⑤ 眞實ノ品行
- ⑥ 言行一致内外間ナカルベキ事○沙伯ノ好ル格言
- ⑦ 美名ノ價
- ⑧ 信實ハ品行ノ骨子
- ⑨ 勞爾徳・亞斯金ノ行規
- ⑩ 人皆品行ヲ修善スルヲ目的ト爲ベシ
- ⑪ 弗蘭克林・孟典ノ品行信實ナリシ事
- ⑫ 品行ハ勢力ナリ
- ⑬ 戎萃克禮ノ事
- ⑭ 尤學士亞・璫爾徳ノ徳行他人ヲ感化セシ事
- ⑮ 樂只君子ノ儀表
- ⑯ 花納爾進脩ノ益ヲ得タリシ書ヲ評論ス
- ⑰ 亞爾費立・雷闕・拉路・惕烏爾弗・加禮
- ⑱ 弗蘭克林・徳留・達徳禮
- ⑲ 言行録ヲ讀ヨリシテ感發奮興セシ人ノ例
- ⑳ 勇將ノ表様怯夫ヲ激發スル事
- ㉑ 画家樂工已ニ優ルモノヲ慕フ事

⑤ 他人ヲ待スルニ温和ニシテ禮アルベキ事

⑥ 一顧盼ニテモ慈愛ノ情他人ニ通スル事

⑦ 中心ノ忠愛、外貌ノ禮儀

⑧ 容貌、辭氣ノ修善スベキ事

⑨ 他人ノ異論ヲ容忍スベキ事○魍魅ノ喻

⑩ 眞實ノ心腸

⑪ 哥蘭的兄弟家ヲ興セシ事

⑫ 哥蘭的兄弟舊怨ヲ念、ズレテ恩惠ヲ施セシ事

⑬ ジェントルメン〔君子〕ノ義

⑭ ジェントルメン〔君子〕ハ自ラ尊敬シ他人ヲ尊敬ス

⑮ 眞正ノジェントルメン〔君子〕賄賂ヲ受ザル事○空林登十

萬金我邦ノ三十ノ賄賂ヲ却ケシ事

⑯ 空勒斯カト萬金ノ贈遺ヲ受ザリシ事

⑰ 那比爾印度ニ在テソノ諸王ヨリ一切贈遺ヲ受ザ

リシ事

⑱ 身外ノ富貴ハ眞正君子ノ徳ト相關カラス

⑲ 至賤ノ人往々眞正君子ノ精神アル事

⑳ 舟子ノ己ガ性命ヲ輕シ他人ヲ救シ事

㉑ 澳七地利ノ帝弗蘭西斯貧民コレヲ霍ニテ死セシ

モノノ葬ヲ送リシ事

㉒ 英國ノ工人巴理ニ在テ送ル人ナキ棺車ヲ送リシ

事

㉓ 君子ノ行ハ信實ヲ以テ第一ト爲ベキ事

㉔ 剛勇ノ人ハ柔軟ノ心寛恕ノ行アル事

⑤ 英雄俠烈ノ行今世ニ至リ益盛ナル事

⑥ 兵卒ノ溫柔ナル事

⑦ 英國ノ船亞弗利加ノ海岸ニテ沈ミシ時船中ノ人

從容和靜ナリシ事

⑧ 君子ハ己ヨリ弱キモノヲ凌虐セズ

⑨ 君子ハ人ニ恩惠ヲ施ドモ徳色ナシ

⑩ 君子ハ己ヲ棄テ人ニ讓ル事

⑪ 徳勒克ノ品行

通計三百二十四章

自助論目録終

斯邁爾斯自助論一名西國立志編

第一編 邦國及ビ人民ノ自助ルヲ論ズ

彌爾曰、一國ノ貴トマル、トコロノ位價ハ、ソノ人民

ノ貴トマル、モノ、合併シタル位價ナリ。

堙士禮立曰、世人ツ子ニ法度ヲ信スルヲハ、分外ニ多

ク、人民ヲ信スルヲハ、分外ニ少キナリ。

① 自助ルノ精神

天ハ自ラ助ルモノヲ助ト云ル諺ハ、確然經驗シタル格言

ナリ、僅ニ一句ノ中ニ、歴ク人事成敗ノ實驗ヲ包藏セリ、自

助ト云フハ、能自主自立シテ、他人ノ力ニ倚ザルヲナリ、自

助ルノ精神ハ、凡ソ人タルモハ、オ智ハ由テ生ズルトコ

ロハ、根原ナリ、推テコレヲ言バ、自助ル、人民多クレバ、ソノ

* Heaven helps those who help themselves.

彌爾 當今 名家 文化 三士 禮立 英國 當今 參國 事者 文國 化年 生者

邦國必ズ元氣充實シ精神強盛ナルヲナリ。○他人ヨリ助
 ヲ受テ成就セルモノハソノ後必ズ衰フルヲアリシカル
 ニ内自助テ為トコロノ事ハ必ズ生長シテ禦ベカラザル
 ノ勢アリ蓋シ我モシ他人ノ為ニ助ヲ多ク爲ンニハ必ズ
 ソノ人ヲシテ自己勵ミ勉ムルノ心ヲ減ゼシムルヲナリ
 是故ニ師傳ノ過嚴ナルモノハソノ子弟ノ自立ノ志ヲ妨
 ルヲニシテ政法ノ群下ヲ壓抑スルモノハ人民ヲシテ扶
 助ヲ失ヒ勢力ニ乏カラシムルヲナリ。
 (二) 人民ハ法度ノ本ノ士農工商ヲ下コレニ倣ヘ
 邦國ニテ立ルトコロノ法度タトヒ美ヲ盡シ善ヲ盡ス
 雖凡人民ノ為ニ眞實ノ助トハ成ザルヲナリ蓋シ人民ヲ
 シテソノ自己ノ為トコロニ任セソハ志ヲ伸ルヲ得セ

大外ニ平
 英蘭等
 三手
 當今
 當今
 當今
 當今

シメソレハ己ニ勉勵進修セシムルハ人
 民ノ為ニ眞實ノ利トナルヲナリ然ルニ何ノ世ノ人モヒ
 トヘニ誤テ己等ノ幸福ヲ受ケ平安ニ日ヲ度ルヲ法度
 ノアル所以ニ由ルヲ多クシテ自己ノ所行ニ由ルヲ少シ
 ト思ヘリ且人民ノ開化ニ進ムルハ法度ヲ立ルヲ由テ
 得ラル、モノト思フヨリシテ法度ヲ立ル事ヲ分外ニ貴
 メル通俗ノ説トハ成タルナリ各府縣ヨリ三年或ハ五年
 ノ中ニ一二人ヲ薦舉シ立法院ニ入シメ國法百萬分ノ一
 議立シ或ハ議革スルヲタトヒ十分ニヨク其職ヲ盡トモ
 人民ノ立身制行ノ上ニ於テ眞實ノ利益トナルヲハ甚少
 シ。○且コレノミナラス昔ヨリ今ニ至リ日ニ益々顯然ト
 シテ證知シタルヲハ政堂憲署ハ陰虛ニシテ陽實ニ非ズ

奸ヲ禁シ亂ヲ遏ムルノ用多クシテ善ヲ勸メ行ヲ勵スル
 用少シ蓋保護ノ用ノミナリ人民ノ生命ヲ保護シ人民自
 主ノ權ヲ保護シ人民ノ産業ヲ保護スルマデノナリ
 律法ハタトヒ極善ナルモノト雖凡人民ヲシテソノ或ハ
 心ヲ盡シ或ハ力ヲ盡シテ得タルトコロノ果實ヲ享用セ
 シメンガ爲ニコレヲ安穩ニ保全スルマデノ功用ハ之律
 法ハタトヒ極嚴ナリト雖凡懶惰ノ人ヲシテ勉強ナラシ
 ム奢侈ノ人ヲシテ儉節ナラシム爛醉ヲ好ムモノヲシテ
 酒ヲ禁ゼシムルノ能ハズカクノ如キモノハ特ニ人民各
 箇ニ身ヲ修メ家ヲ治メ又己私ニ克ムト欲スル志發生ス
 心ニ非レバ改化スルノ能ハザルナリ且他人ノ風俗ノ美善
 ナルモノソノ能ク人民ヲシテ觀感興起セシムルノハ律法

ノ權カニ比スレバ更ニ大ナリ

③ 國政ハ人民ノ光ノ返照ナリ

邦國ノ政事ハ特ニ人民各自一己ノモノ會集シテ放トコ
 口ノ回光返照ナリ蓋シ人民ハ政事ノ實體ニシテ政事ハ
 人民ハ虚影ナリ譬バコ、ニ一國アリテ人民ノ品行劣惡
 ナレバ一時ソノ政事優美ナリトモ幾何モナクシテソノ
 政事必ズ退キ下テ人民同等ノ位ニ至ベシ又一國アリッ
 ノ人民ノ風俗優美ナレバ一時ソノ政事劣惡ナリトモ幾
 何モナクシテソノ政事必ズ進ミ上リ人民同等ノ位ニ至
 ベシ元來邦國ハ人民ニヨリテ成立タルモノナレバ人民
 ノ性行ノ集レルモノ結果成就シテ律法トナリ政事トナ
 ルヲナリサルカラニ人民ト政事トハソノ善惡ノ位價ハ

同等ニシテ優劣ナキコトナリ。譬バ水ノ如シツノ外辨トモ
ニ各ツノ自己ノ水平ニ至リテ求ルナリ。品格尊キ人民ハ
品格尊キ政事ヲ以テ統治セザルコトヲ得ズ。虫愚ニシテ壞
惡ナル人民ハ自ラ愚ナル政事ヲ以テ管理セラル。コトナ
リ。歴ク古今ヲ察シ成跡ヲ案ズルニ邦國ノ優劣強弱ハワ
ノ人民ノ品行ニ關係スルコト多シテ。ワノ國政ニ關係スル
コト少シ。何ニトナレバ邦國ハ特ニ人民各自一箇ノモノ
合併セル總名ナレバ所謂開化文明ト云モハ他ナシ。ワ
ノ國ノ人民男女老少各自ニ品行ヲ正シ職業ヲ勉メ藝事
ヲ修メ善スルモノ合集シテ開化文明トナルコトナリ。

四 邦國ノ盛衰

邦國ノ昌盛ハ人民各自勉強ノカト正直ノ行トノ總合ヒ

ルモノナリ。邦國ノ衰退ハ人民各自懶惰ニシテ自ラ
及ビ穢惡ノ行ノ集合セルモノナリ。是故ニ邦國ニ於テ最
モ大害トナスベキモノハ人性行壞惡ナルナリ。此風漸
ク長クレバ。タトヒ律法ヲ以テ一時コレヲ剷除ストモ再
マタ萌發長育スルコトナリ。コレ人々自己ニ過テ悔ヒ行
改ムルニ非レバ。ソノ弊風惡俗ハ決シテ除キ去ルコト能ハ
ズ。然ニヨリ忠愛ニ厚ク仁惠ヲ好ム人ハ特ニ法度ヲ變シ
政事ヲ修ルヲ事トセスシテ專ラ務テ民ヲ勸勵化導シソ
レヲシテ自ラ能樹立シ主張シ良心ヲ崇シ善行ヲ修シム
ルナリ。
凡ソ人外ヨリ統治セララル。コトニ由テ生ズルコトノ利
害ハソノ關係スルコト甚ダ小ナリ。蓋シ人間萬事ミナ

† Caesarism. * John Stuart Mill.

人々内自ラ治メ自ラ主ドルノ上ニ關係スルモノナリ。是故ニ君上權ヲ擅ニスルノ國ノ人民ハタトヒ惡政ヲ以テ治メラル、ト雖、氏コレヲ稱シテ奴隸ノ最モ卑キ者トイフベカラス。人民ノ德行ヲ修ムルヲ知ラズ自ラ私シスルノ心及ビ邪惡ノ心ニ役使セラル、モノヲコソ、真成ノ奴隸ト名ケテ當レリト云ベケレ、カクノ如ク人民ノ心中ニ私欲生シ、レガ爲ニ奴隸トヒラル、モノハタトヒ、如何様ニ法度ヲ變ジ執政ノ人ヲ改ルトモ、コレ等ノ事ノミニテハ、コノ奴隸ヲ救フテ、自主ノ人ニ化セシムルヲ能ハザルナリ。ソノ國ノ政府ニテ、自由ノ權ヲ專ニシ、人民ヲ抑下ス、コトヲ以テ善シトスル不祥ノ謬說行ハル、間ハ、官吏ヲ換ヘ、政事ヲ變スル等ノ事ヲ爲シ、イカホドカヲ竭ス、ト

モ、サ、ラ、ニ、ツ、ハ、益、アル、ベ、カ、ラ、ズ、譬、バ、玻、璃、鏡、ニ、顯、ハ、ル、画影ノ種々ニ變動流移スルガ如ク、ツヒニ著落セル實形トナリテ、永續スル功效ハアラザルナリ。邦國ニ自主自立ノ權アルヲナレド、ソノ自主ノ基礎ハ、人民ノ性行ノ上ニ在ナリ。而メ、コノ人民ノ性行ハ、實ニ衆志ヲ合セ、保全ヲ謀リ、邦國百事ヲシテ、上進セシムルノ擔保ナリ。彌爾曰、霸政ノ國ト雖、デ、ソノ人民ニ箇々自立セルモノハ、アル間ハ、極惡ノ徵候ヲ生ゼズ、且、何ノ政體ヲ論ゼス、凡ソ人民ノ自立ヲ壓壞スルモノハ、コレヲ霸政又曰ト云ベキナリ。

⑤ 論ベ、
† シーザリスムノ一派ト、自助ノ說ト反對ナルヲ

論ベ、

五

人世ヲ治ムル道ヲ論ズルニ古ヨリ謬説互ニ轉ジテ主トナリ。週シテ復始マルナリ。或ハシーザルス羅馬帝ニシテ國權ヲ已ニ專ラニスルモノナレバ權勢ヲ人君ヲ主トシ。或ハ人民ヲ主トシ。或ハ英國君民協議シテ定ムルトコロノ律例ヲ宗トセリ。然レドモ自立ノ根元ヲ論ゼザレバ皆迷謬ヲ免カレズ。シーザルスハ人民ノ已ヲ認テ君主トナシテ順從スルモノハ。ユレヲシテ福利ヲ得セシムルヲ務ム。コノ教派ハ人民ノ爲ニ百事ヲ具ヘント欲ス。人民ニ由テ一事ヲ成^レテ欲セズ。コノ教派ヲ師トセバ必ズ衆民天良是非ノ心ヲ強テ霸政ニ陥入^レントスルノ患アリ。シイザリスムハ極劣ノ神像ナリ。ソノユレヲ拜跪スルモノハ。特ニソノ勢カヲ怕ル^ルノミツノ甚キニ至^リテハ。特ニソノ財貨ヲ利スルノミ。自助ルノ説ハコレニ比スレバ遙ニ平穩ニシテ弊害ノ生ゼザル教ナリ。世人コノ説ヲ能^ク理會シタラシニハ。シイザリスムハ廢棄シテ再ビ興ザルベシ。コノ両説ハ互ニ相容ザルノ仇敵ナリ。維多爾休哥筆ト斂テ論ジテ。彼此ヲ殺スニ非レハ此必ズ彼ヲ殺ストイヘルハ。轉用シテコノ二説ノ反對スルモノヲ論ズベキナリ。

*William Dargan

(六) 維廉大互自立ノ事ヲ論ズ

國政ヲ論ズルモノ。或ハ人民ヲ主トシ。或ハ君民協議ノ法ヲ主トス。然レドモ自立ノ根源ヲ論ゼザレバ皆眞成^カ治道トイフベカラズ。維廉大互ハ愛蘭ノ忠愛ノ心深カリシ人ナリ。都伯林愛蘭ニオイテ百工藝業展觀會ヲ開キタルアリケルガワノ取場ノ時言タルコトヲ今コノニ別ベシ。

○我イマ眞實ヲ語ルベシ。我毎ニ人ノインデペンデンス
 自主自立トイフ語ヲ聞ゴトニ。吾國ト吾人民ノ事ヲ想ヒ
 出サズトイフコナシ。夫自主自立ノ源。吾邦ヨリ生ズルモ
 ノアリ。又外國人ノ吾國ニ來レルモノヨリ得ルモノアリ。
 然ドモ。我深ク吾心ニ悟レルハ。インダストリアルインデ
 ペンデンス。工事ヲ勉強スルヨリシテ生ズル自主自立ノ
 權ハ。全ク吾等自巳ノ力ニ依頼スルコトナリ。我思フニ。邦民
 ノ勉強シテ工藝ヲ爲スニ由テ。今日ノ如キ昌運ニ至リ。光
 輝ヲ發シタルハ。未曾有ノ事ナルベシ。然トイヘドモ。コ
 ニ止ルベカラズ。邦人既ニ一層級ヲ進メタレバ。コレヨリ
 シテ。恒久堅忍ヲ以テイヨク成就ハ功ヲ奏スベキナリ。我
 思フニ。邦人銳意ニ勉強センニハ。今ヨリ後。久シカラズシ

テ。邦人盡ク同等ノ安寧ヲ得。同等ノ福祉ヲ享ク。同等ノ自
 主自立ノ權ヲ得ベキ地位ニ至リ。又外國ノ人民ト同等ニ
 カクノ如キ福運ヲ受ベキ時。至リヌベシ。コレ予ノ深ク望
 ムトコロナリ。

(七) 貴賤ニ限ラズ。勉強忍耐ノ人。世ニ功アル事。

凡諸邦國今日ノ景象ニ至ルモノハ。皆幾世幾代ヲ經テ。諸
 人或ハ心思ヲ勞シ。或ハ肢体ヲ苦シメテ成就セシモノナ
 リ。忍耐恒久ノ心ヲ以テ職事ヲ勉強スル人。尊卑貴賤ノ別
 ナク。土地ヲ耕墾スル人。礦山ヲ檢尋スル人。新器新術ヲ發
 明スル人。工匠ノ人。品物ヲ製造スル人。詩人。理學者。政學家
 コレ等ノ人。古ヨリ今ニ至ルマデ。次第ニ工夫ヲ積メルモ
 ノ。合湊シテ盛大ノ文化ヲ開ケルナリ。夫文藝ノ事。百工ノ

業。コレヲ勉強學習スル人。常ニ相繼テ絶ザルニ由テ。ソノ始メ混沌タルモノヨリ。頭緒ヲ見出シ。秩序ヲ定メタルナリ。故ニ今世ノ人ハ。祖先ノ智識勤勞ニ由テ。學術ノ産業ヲ傳リ受ルモノナレバ。コレヲ補修闡明シテ。後人ニ遺ルヘキナリ。

八 英人自助ノ精神アル事

英國ノ人民ハ。自助ルノ精神アリテ。勢力ヲ奮起シ。百事ヲ勉ムルヲ。昔ヨリ風俗ヲ成シタリ。羣衆ノ中ニ崛起シテ。其名ヲ顯ハシ。元來貴顯ナル人ノ上ニ出ルモノ。何レノ世ニモ常ニアラザルヲナシ。而メ英國ノ勢力ハ。實ニコレニ由テ生ズルヲナリ。然レドモ。コニ亦著眼スベキナリ。我邦ノ上進スルヲハ。獨リ有名ノ人ノ功ニアラス。微賤ノ民ソ

ノ名モ知ザルホドノモノト雖ドモ。衆カヲ合セ邦國ヲ助クルヲ。ソノ利益。マタ思ハザルベカラズ。史冊ノ上ニ大合戦ヲ記スルニ。大將ノ名ノミアリテ。士卒ノ名アラズ。然レドモ。士卒箇々ニ英雄ノ氣象アリテ。善戦フニ由テ。捷ヲ奏スルヲナリ。且人民ノ生涯モ。マタ士卒ノ戦闘ニ比スベシ。ソノ姓名傳ハラザルモノトイヘドモ。傳記ニ名ヲ留ムル大人豪傑ト共ニ世ノ開化文明ノ上進ヲ助ル。甚ダ多キナリ。至微至賤ノ民ト雖ドモ。ソノ職事ニ勉強シ。平生ノ爲トコロ。正直忠厚。節廉ニシテ。他人ノ儀表トナレバ。ソノ國ノ治化ヲ裨ルコト。獨リ當世ノミナラス。後代ニマデモ及ブベシ。何ニトナレバ。一人タリトモ。ソノ行狀良善ナレバ。自ラ他人ニ傳染シ。ソノ模範ヲ互ニ相師法トシ。後代マデ廣

ク行ハル、コナレバナリ。

九 實事習驗ノ學問

凡ソ人ノ精カヲ出シ、職事ヲ務ルコトハ、最モ善キ實事習驗ノ學問ナリ而メ又大ニ他人ヲシテ奮發興起セシムルノ益アルコトナリ。彼ノ大小學校郷塾ニテ教ルトコロノモノ如キハ、コノ實事習驗ノ學問ニ比スレバ、特ニ入門ノ初歩ニ過ザルノミ、我等毎日ノ閱歴ヨリシテ得ルトコロノ實益ハ、遙ニ學校ノ教ノ上ニ出タリサレバ我家ノ中ニモ街衢ノ間ニモ、賑櫃ノ後ニモ、店舖ノ中ニモ、織機ノ上ニモ、製鋤ノ下ニモ、寫字房ノ中ニモ、工場ノ中ニモ、凡ソ大衆熱鬧事務紛繁ナル處、ミナ親歷實驗ノ學問ノ在トコロニアラズト云コトナシカクノ如ク、學問スルヲ昔爾列國名々テ人

* Schiller.

Bacon

培根英國
理學大家
永祿四年
生寬永三
卒

類ノ教道トイヘリ。即日用ノ品行舉動ノ上ニテ、自ラ身ヲ修メ、自ラ己ニ克ク、コトニカクヲ用ルコトナリ。カクノ如ク、真實ニ學トキハ、人々一生ノ間、各々ノ當然ノ職分ヲ盡シ、事務ニ應ズルコトヲ做得ベシ。彼ノ特ニ書冊ヨリ學ビ、文字ヨリ得タルモノトハ、霄壤ノ差ナリ。培根曰、尋常書冊上ノ學問ハ、人ヲシテ、コレヲ真實ノ用ニ供ヒシムルコト能ハズ。又學バザレドモ、才智アル人アリ、然レドモ、真實有用ハ學ハ、獨ラブセルヴェーシオン、實事實物ニ就テ、熟觀審察スルニヨリテ、贏得セラル、コトナリ。コノ說、人生實學ノ要領ヲ握ルノミナラズ、又心靈ヲ修養スル道モ、コレニ外ナルコトナシ。故ニ斷シテ曰、人ノ自ソノ身ヲ成就スルハ、作勞ヨリ得ルコト、讀書ヨリ多ク、閱歴ヨリ得ルコト、藝文ヨリ多ク、行事ヨリ得ルコト、學習

ヨリ多ク人品ヲ觀ルヨリ得ル言行録ヨリ多キナリ。

(十) 言行録ノ人ニ益アル事

然ト雖モ、豪傑ノ言行録、就中善人君子ノ言行録、最モ他人
ヲ補助シ、倡導シ、勸勵スルコトナレバ、ソノ教訓トナリ、裨益
トナルコト甚多シ、ソノ極善ナル人ノ言行ハ、殆ド福音書ニ
均シク、ソノ高潔ハ生涯高潔ハ志念并ニソノ已マ善シ、又
天下ヲ善セント欲シテ爲トコロハ、邁往剛烈ハ行狀、ミナ
世ノ教トナルコトナリ、言行録ノ中ニ載タル前人ノ模範、即
ソノ自助ルノ力、耐久ノ志、堅忍ノ作業、信實ノ行ヲ觀ルト
キハ、人々自己ノ體面ヲ存スルノ力、弁ニ泊也ニ依頼スル
コトノ力ハ、能極卑微ノ人ヲシテ、自ラ該得ノ富貴ヲ造リ出
シ、不泯ノ名聲ヲ建立セシムルコトヲ知ルベキナリ、自

(七) 大人豪傑ハ貴賤貧富ニ拘ラザル事

學術、文藝ノ大家、大志ヲ抱ケル傳法教師、及ビ寛仁大度ノ
爵位アル人ハ、固ヨリ定リタル地位ヨリ出ルニアラス、又
限リタル種族ヨリ出ルニアラス、コレ皆或ハ學校ヨリ、或
ハ工場ヨリ、或ハ農家ヨリ、或ハ貧民ノ陋屋ヨリ、或ハ貴人
ノ大館ヨリ出ルコトニシテ、差別アラヌコトナリ、有名ノ傳法
教師トナレルモノニシテ、法卒ヨリ出タルモノアリ、蓋シ
貧苦艱難ノ二者ハ、決シテ人ノ進路ヲ妨ルモノニアラス、
何ニトナレバ、極貧ノ人、時トシテハ、極高ノ地位ヲ占ルコ
トアリ、又踰越スベカラザルガ如キ艱難アリト雖モ、終ニハ
ソノ障礙スルモノ除去シ、必ず亨通ノ路ヲ得ルナリ、且此
ノミナラス、艱難ハ事ハ、毎ニ人ヲシテ勞苦忍耐ハカハ惹

with Will one
can do anything.

光武帝
曰有志
者事竟
成

和七年
二年生
元歿

Shakespeare

起。非常ハ才能ヲ發生セシムルハナレバ補助ノ最モ善
者ト稱シテ可ナリ。古ヨリ障礙ヲ踰越シ奇勲ヲ捷得スル
モノソノ例甚多キヲ觀ルトキハ一人一志ヲ以テ萬事ヲ爲
得ベシトイヘル謔ノ謬ナルヲ知ニ足リ。ソノ著シキ例ヲ
舉テコレヲ證スベシ。上帝道學士ニシテ詩人ナル惹列迷
泰洛爾。紡糸機器ヲ創造シ製棉工場ノ元祖タルカ查阿克
來。司法官ノ有名ナル典的兒田。山水画工ノ絶技ナル篤爾
涅兒。已上數人ハ皆始ハ剃頭業ヲ爲セシモノナリ。
上。舌克斯畢ノ事
英國詞曲ノ名家ナル舌克斯畢ハ元來何ナル種族ヨリ出
シヤ。ソノ説種々ニシテ定マラス。然レモ卑賤ヨリ發達シ
タルハ疑ナシ。ソノ父ハ屠者及ビ牧人ニシテ舌克斯畢

幼時獸毛ヲ梳スルヲ業トセリ。或ハ曰ク舌氏始メ郷塾ニ
在テ助教タリ。後ニ一人家ノ書辦トナレリ。舌氏ハ凡ソ所
有人類ノ事ヲ知タレバ人間萬類ノ撮要録ヲ一身ニ藏シ
タルユエカクト名ルモ可ナリ。ソノ舟人ノ謔語ヲ用フル
ト切當ニシテ謬ザルガユエニ或ハ舌氏ハ必ズ水手タリ
シトアルベシトイヘリ。ソノ著書中ニ傳法教師ノ事ノ委
曲ヲ盡シタレバ舌氏ハ必ズ牧師ノ書班タリシトアルベ
シト考論スルモノアリ。又ソノ馬ノ皮肉ヲ能ク分別定斷シ
タレバ或ハ馬商ナリシトモ云ヘリ。然ルニ舌氏ハ切ニ優
人ナリシナリ。ソノ年時ヲ送ル間平生試験觀察ニ由テ得
タル學識ヲ盡ク藏曲ニ顯ハセリ。蓋シ舌氏ハ深沉ナル書
生ニシテ勉強シテ業ヲ做セル人ナルハ疑ナシ。ソノ著

自取論第一編

十一

古克安永
八年生文
政一十年

ハストコロノ書人心ヲ感ゼシメ我英人ノ品行ヲ造リ成
スノ益アリ今日ニ至テ盛ニ世ニ重ゼラル

日工ヨリシテ起レルモノハ量地官タル伯倫德例航海ニ

長ゼル古克詩人薄爾尼斯等ナリ○巧者磚人ヨリ出モノ

ハ中ニ便戎孫ハ手ニ鋸ヲ持シ懷中ニ書ヲ納レテ操作セ

シトイヘリソノ他量地官タル義德瓦圖及ビ的爾福德地

學博士タル休彌爾列爾著書家及ビ雕像匠タル亞蘭堪寧

舍ナ巧人磚人ヨリ出タル人ナリ○木匠ヨリ出タル棹

澤ノ人ニハ建造工人タル意尼額若涅士時辰標ノ有名ノ

工人赫利孫人物ノ體質ヲ察スル學者戎翰他画家洛模屈

及ビ窩比東洋ノ學ニ通ズル李雕像匠タル戎奇伯孫等ナ

リ○織工ヨリシテ起レルモノハ算學家西模孫雕像工倍

根上帝道學士米爾納兄弟二人亞坦話兒客兒上帝道學士

戎福士的爾禽學者維爾孫傳法教師律賓士敦詩人丹納喜

爾等ナリ○鞋工ヨリシテ起レルモノハ有名ノ水師提督

古勞埜士禮叔夫爾電氣博士斯打戎文章家撒母耳德留ク

ラトリトルレイレビユ一書ヲ著セル及福德詩人伯路模非

爾德傳法教師維廉加禮等ナリ勉強刻苦セル傳法教師馬

禮遜ハ履法ヲ作ル工人ナリシナリ

近キ數年以來蘓葛蘭ニ托馬士義德瓦圖トイヘル草木鳥

獸ヲ究ムル深奥ナル學者マタ鞋匠ヨリ起レリソノ職業

ヲ爲ル餘暇ヲ以テコノ學科ニ心ヲ盡シケルガ小蟹ノ類

ヲ査究シテ新ニ一種ヲ看出シタリ學士家因テコノ蟲ヲ

馬禮遜住
支那二十
五年天明
五年生天
保五年歿

*Admiral Hobson.

プラニガエドワルジアイト名タリ。
裁縫匠ヨリ、亦卓犖ノオヲ顯ハセル人出タリ。史家戎斯到。
画家若孫嘗テコノ業ヲナセリ。好古斯吳德ハ波都名地ノ戰
ニ功名ヲ顯シ、義德瓦第三ヨリ恩賞トシテ、奈的ノ爵ヲ賜
ハリシガ、少年ノ時ハ、倫敦ノ裁縫匠ノ徒弟ナリシナリ。水
師提督河伯孫ハ、一千七百二年、西班牙未領港ノ戰ニ、水
ヲ破シ、勇將ナリシガ、亦コノ業ヲ爲シナリ。河伯孫少時、懷
的ノ裁縫匠ノ家ニアリケル時、英國一幫ノ軍艦、コノ嶋ヨ
リ出帆スベキ新聞ヲキ、テ急ニ海岸ニ走り往キ、ソノ光
景ヲ見タリシガ、コノ小童、忽チ大志ヲ生シ、水軍ノ人トナ
ラント思ヒ、一小舟ニ跳リ入り、軍艦ノ處マテ漕往キ、船將
ニ乞テ、義兵トナリタリ。數年ノ後、功名ヲ荷テ、故郷ニ歸リ、

自取論第一編

十二

*Andrew Johnson.

昔シ賤業ヲ爲シ、小舎ニ來リテ飲食セシトナリ。然ドモ、裁
縫匠ノ大豪傑ハ、安德留戎孫ニ如モノナカルベシ。即當今
合衆國ノ大頭領ニシテ、卓絶ノ行、心思ノカアル人ナリ。邑
中ノ長老タル時、大會ノ中ニ於テ、立法ノ事ヲ辯論シケル
ガ、衆中ニ呼ハルモノアリテ、曰ク、彼ハ裁縫匠ヨリ起レリ
ト。戎孫コノ譏刺ノ言ニ答テ、曰ク、誰ヤラン相公、予ヲ裁縫
匠ナリト云ル。予ニ於テハ、少シモ妨トハ思ハヌ。コナリ、
何ニトナレバ、余コノ職業ヲ爲ル時、良工ノ名ヲ得タリ。又
主顧ノ客ニ約シタル期限ヲ違ヘズシテ、善ソノ衣ヲ製成
シタリト、言シトナリ。
カルヂナル法官、烏爾西、塚夫、亞堅、犀德、客爾古、懷的、皆屠
家ノ子ナリ。伴陽ハ、補鍋匠ナリ。淑瑟、弗蘭、加斯德ハ、籃匠ナ

自取論第一編

十三

リ。蒸氣機器ヲ創造シ。大名ヲ顯ハセル牛國民瓦德士提反
 孫ハソノ始。牛ハ竹鐵匠。瓦ハ算具ヲ造ル工人。士ハ火器ヲ
 運用スル人ナリシナリ。說法者翰丁同ハ。煤炭ヲ擔フ人。木
 版ニ画ヲ雕リヲ始タル伯維格ハ。煤炭ヲ掘ル者ナリシナ
 リ。獨德士禮ハ。歩兵ヨリ。河爾克洛弗的ハ。園人ヨリ起レリ。
 航海者拔欣ハ。ソノ始ハ船橋ノ前ニ供事スル人ナリ。古勞
 垓士禮。叔夫爾ハ。船房ノ小厮ナリシ。花設爾ハ。軍隊ノ中ニ
 テ。ヲボウ類ヲ吹人ナリシ。長托禮ハ。旅行スル雕工ナリシ。
 壹逮ハ。旅行スル印書匠ナリシ。托馬士。老連士ハ。酒家ノ子
 ナリシナリ。彌開爾。發拉第ハ。打鐵匠ノ子ニシテ。二十二歳
 ニ至ルマデ。釘書匠ノ徒弟トナリ。ソノ業ヲ爲セリ。今ハ上
 等ノ理學者トナリテ。窮理科ノ深奥ニシテ解シガタキモ

ノヲ明カニ辨析スルコトハ。ソノ師翰弗禮大未ト雖。凡コレニ
 及ブ。一能ハズト云リ。

④有名ナル天學者

天學ヲ以テ名ヲ顯セルモノ、中ニ哥白爾。尼加士ハ。波蘭
 ノ麵包ヲ燒者ノ子ナリ。客不列爾ハ。日耳曼酒家ノ子ニシ
 テ。ソノ身ハ。給事シケル小厮タリシナリ。亞連白爾トハ。冬
 夜ニ巴理ノセンジョンルロンドノ寺院ノ石階ニ棄ラレシ孩
 兒ナリシヲ。鑲玻璃工ノ婦拾取テ。養ナヒシナリ。牛董ハ。額
 蘭單ノ小農ノ子ニシテ。拉不禮士ハ。紅弗留爾ノ貧民ノ子
 ナリ。コレ等ノ卓越ナル人。イヅレモ。幼少ノ時。甚シキ患難
 ニ逢タレドモ。ソノ英才ヲ以テカ學セシニヨリ。普天下ノ
 財貨ヲ以テモ買ガタキ程ノ不朽ノ大名ヲ得タリ。貨財ニ

富ルモノハ却テコレガ爲ニ進修ヲ障礙セララルモノナ
 レバソノ害タル貧賤ヨリ大ナルヲナリ。拉額蘭日ハ天學
 及ビ算數ニ明ナル人ナリ。ソノ父株林^{以太}利地ノ武庫ノ官々
 リシガ億^{マカハツ}シ事中々シテ産業ヲ敗リ極貧ニ至レリ。拉額蘭
 日常ニソノ後來名聲及幸福ヲ得タルヲ少時貧困ナリ
 シ事ニ歸シテ予ヲシテモシ富人ナラシメバ算學者トナ
 ルトハ得ザリシナラント曰リ。

(五) クレチーメン 牧師ト譯スノ子ヨリ名ヲ顯ハス人

クレヂーメンノ子ヨリ史冊上ニ名ヲ顯ハセルモノ。特ニ
 著シトス。德勒克。納爾森ハ海上ニ於テ功名ヲ立ル人ナリ。
 售^{ウラ}拉斯敦^トハ上帝道博士ナリ。雍額^{コシ}ハ農學ノ書ヲ著ハセル
 大家ナリ。普禮^フ揮爾^フハ算學ノ名家ナリ。白爾^バハ蒸氣船ヲ創

造ヒシ人ナリ。烏連^ウハ建屋ノ名工ナリ。禮諾爾^レ圖維爾^ウ孫維
 爾^ル啓^キハイヅレモ有名ノ画工ナリ。索兒^ソ婁^ウ堪^カ不^フ白爾^バハミナ
 律學ノ大家ナリ。閔^ア埜^ン孫^ソ托^ト模^モ孫^ソ哥^コ爾^ル德斯^ト密^シ士^ス格^ク列^レ立^リ地^チ典^{テン}
 溼^ソ孫^ソハ詩人文士ノ最モ著キモノナリ。勞爾^ロ德^ト爵^ク哈爾^ハ定^{テイ}日^ジ
 參^コ將^ソ義^イ德^ト瓦爾^ワ埜^ン士^ス守^シ備^ビ何^カ德^ト孫^ソミナ印度^{イン}ノ戰ニ功名ヲ顯
 セル人ナルガ亦クレヂーメンノ子ナリ。印度^{イン}ノ英領^イハ實
 ニ中等種族ノ人ニ賴テ勝得ラレタルナリ。即^キ屈^ク來^{ライ}武^ウ瓦爾^ワ
 連^{レン}哈^ハ斯^ス丁^{テイ}士^ス及其他^{ホカ}コレニ繼グ者ミナ久シク商家^{アキ}舖^ビ店^{テン}ニ
 アリテ職事ヲ作シモノナリ。

(十六) アットル子ース 狀師ノ者等ソノ他卑賤ノ人ノ子ニテ

名ヲ顯ハス人

アットル子ースノ子ヨリ卓越シテ名ヲ成セルモノハ以

德門拔爾古斯彌敦斯格的窩圖高士素末爾士哈德維克段
 寧等ナリ以上三人ハ勞爾德ノ爵ニ上レリ維廉伯拉克士
 敦ハ賣絲商ノ子ナリ勞爾德及福徳ハ徳夫爾ノ雜貨商ノ
 子ナリ勞爾徳田曼ハ醫者ノ子ナリ按察司答爾福爾徳ハ
 釀酒家ノ子ナリ勞爾徳波爾洛克ハ鞍匠ノ子ナリ禮亞徳
 ハ屈尼微ハ故跡ヲ搜出セル人ナリシガ倫敦狀師館ノ書
 辦ノ子ナリ維廉亞爾摸斯倫ハ水力機器及新製ノ大炮ヲ
 發明セルモノナルガ亦嘗テ法律ヲ學ビアツトル子ノ
 事ヲ爲セリ彌爾敦ハ倫敦ノ代寫呈狀者ノ子ナリ波布及掃
 謝ハ賣麻商ノ子ナリ學師維爾孫ハ沛士禮ニ住スル製造
 工ノ子ナリ勞爾徳馬高禮ハ亞弗利カニ旅スル商人ノ子
 ナリ基子ハ賣藥商ノ子ナリ翰弗禮大未ハ始ハ藥舖家ノ

徒弟タリシナリ大未嘗テ云ク予ノ今日ノ遭際ハ予ノ伯
 巳ニ造リ成タルモノナリコレ虛飾ノ言ニ非ズ心中ノ實
 ヲ語ルモノナリト云リ○カ查窩蘊ハ金石草木鳥獸ノ學
 ニ明ナル名家ナリシガ少時ハ軍艦中給事ノ人ニシテ中
 年以後ニ至リテ始テソノ業ヲ脩タリ十年ノ間醫科學校
 ニアリテ戎翰他ノ集メタル宇宙萬物及術藝器物ノ目錄
 ヲ編著セルニ由テソノ博學ノ基ヲ造シトイヘリ

⑦卑賤ヨリ起テ大名ヲ得タル外國人ノ事

自己ノ勉強ト才能トニヨリテ貧賤ヨリ崛起シテ大名ヲ
 世ニ揚シモノ外國人ニ於テソノ例マタ少カラズ画家古
 勞徳ハ麵食ヲ作ル者ノ子ナリ雕像工奇弗士ハ麵包ヲ焼
 モノ子ナリ画家留波爾徳羅伯ハ時辰標匠ノ子ナリ樂

歌ヲ作レル有名ノ海曇ハ。車匠ノ子ナリ。始テ滌相ヲ金版ニ留ルヲ發明セシ。達礙爾ハ。戲臺ニ用ル風景ヲ画ケル者ナリシナリ。羅馬法王トナリシ額列鄂禮第七ハ。木匠ノ子ナリ。希臘ノ理學家。瑟克斯去斯ハ。牧羊人ノ子ナリ。羅馬法王亞獨利安第六ハ。和蘭ノ船ヲ漕グ者ノ子ナリ。亞獨利安童子ノ時ニ。學問スル爲ニ。蠟燭ヲ買テ能ハザルガ故ニ。寺門或ハ街中ノ燈アル處ニ就テ。課業ヲ爲リ。カクノ如ク。忍耐勉強ナルニ由テ。後來卓絶ノ人トナリタリ。金石學者荷壹ハ。織工ノ子ナリ。器學家荷的弗列ハ。阿連士ノ燒麵者ノ子ナリ。算學者約瑟弗。夫理爾ハ。窩吉士耶ノ裁縫匠ノ子ナリ。建屋工丟蘭德ハ。巴理ノ鞋工ノ子ナリ。金石草木鳥獸學者ナル惹士納爾ハ。時立克ノ皮工ノ子ニシテ。ソノ學業ニ

Vauquelin.

從事スル間。貧苦疾病及ビソノ他ノ災難ヲ遇タレ。凡コレガタメニ。ソノ勇氣ヲ失ヒ。進脩ヲ怠ルノ人カリキ。古諺ニ曰ク。許多人做ベキ事アリテ。コレヲ勉做シテ。欲スル人ハ必ス。許多人ノ光陰ヲ尋出ベシト。惹氏ノ生平ヲ觀ルトキハ。コノ言ノ真確ナルヲ知ベキナリ。法國理學算學ノ名家ナル比爾列拉繆士ハ。必加爾第ノ貧人ノ子ニシテ。童子ノ時。牧羊ヲ業トセシガ。コレヲ爲テ。屑トセズシテ。巴理ニ逃往キ。許多人ノ艱苦ニ耐勝テ。後ニ拿華列ノ學校ニ入り。奴僕トナルヲ得シガ。ソレヨリ幾時モナク。當時有名ノ人トハナリニケリ。

製煉家卯格林ノ事

製煉家卯格林ハ。加爾華德士。法國ノ農民ノ子ナリ。郷學ニ

アリテ。學童トナリシ時ニ。衣服襤褸ナリシガ。ソノ聰敏ノ
オヲ顯セリ。ソノ師ノ讀書作文ヲ教フル者。卯格林ノ勉學ヲ
譽テ。童子努力學習セヨ。他日汝聖會保長ノ如キ衣服ヲ着
ルニ至ルベシト云リ。一ノ藥舗主人。コノ學院ニ至リ。コノ
童子ノ身體壯強ナルヲ嘆美シ。ソノ巳ノ店舗ニ至リ。藥材
ヲ秤量センコトヲ勸ケレバ。卯格林コレヲ承允シケリ。然ル
ニソノ家ニ移ル。後學問ヲ爲ノ暇アラザルヲ以テ。遂ニ
コトヲ去テ。巴黎ニ赴キ。藥舗家ニ給事セント欲シ。コレヲ
覓メシガ。尋得ザリケレバ。卯格林大ニ勞懃失望シテ病ヲ
發シ。病院ニ入ラレ。命ヲ失ベシト思ヒ。程ナリ。然ルニ幸ニ
シテ快復シ。後ツヒニ。夫爾克雷ト云ル。有名ノ製煉家ニ知
レ。私室ノ書辦トナリシガ。多年ノ後。夫爾克雷没シテ。卯格

林コレニ繼テ。製煉學ノ學師トナリタリ。千八百二十九年
ニ。加爾華德士ニ於テ。民委官ヲ選ケル時。卯格林ソノ選舉
ニ當リ。ソノ職ヲ盡シテ後。榮名ヲ荷ヒ。昔貧賤ナリシ時。離
シトコロノ故郷ニ歸リシトゾ。

⑨ 法國ニ於テ。歩卒ヨリ登用セララル。人

法國始ノ變亂以來。軍中ノ卒伍ヨリ貴顯ノ武官ニ陞ル。一
尋常ノ事トナレリ。英國ニ於テ。コレニ比スベキ例アラズ。
諺ニ曰ク。功名ノ路ハ才能ハ人ハ爲ニ開クト。實ニコノ言
ノ如ク。若登庸ノ路ノ開タルモ。アラシニハ。我英人モ。マ
タ必ズ彼ニ雙ブベキナリ。何西。舍白爾土。比斯額魯ハ。皆步
卒ヨリシテ。ソノ閱歷ノ路ヲ始タリ。何西ハ。王ノ三軍ノ中
ニアリシトキ。常ニ短衣ヲ刺繡シ。コレニ因テ金錢ヲ得テ。

兵書ヲ買ヒタリ。舍白爾土ハ幼年ノ時ニ放逸ナリシガ、十六
 歳ニ及ンデ家ヲ出テ南西ノ商家又立翁士ノ工人ノ家ニ
 奴隸トナリ。又ハ鬼皮ヲ販スル人ニ給事シケルガ、二十二
 歳ノ時義兵ノ籍ニ入り。一年ヲ過ザル中ニ營將ニ至レリ。
 克禮倍爾路費伯爾蘇晒維克士爾蘭納士瑣爾的馬士色納
 仙細爾德亞倫謨拉的舉熱羅白西列士内以上ノ將帥ミナ
 卒伍ヨリ起リ。然レニ或ハ速ニ超拔セラレ。或ハ舉擢セラル
 一遲シテ。一様ナラス。仙細爾ハ多爾ノ皮匠ノ子ニテ。始
 メ戲子トナリシガ。後ニ輕騎ノ兵籍ニ入り。一年ノ内ニ甲
 比丹ノ職ニ上リ。白爾諾ノ公維克士爾ハ一千七百八十一
 年ニ銃隊ニ入リシガ。法國變亂ノ事未ダ起ザル以前ニソノ
 籍ヲ脱セラレタリ。既ニシテ。戰爭起リケレバ。再ビ兵籍ニ

入り。數月ノ間ニソノ才略勇氣ニ由テ。アジユタント。メージ
 ヨア副都統及バタリヨン一旅人五百ノ長トナレリ。謨拉的
 ハ百律卧德ノ酒家ノ子ナリ。始輕騎隊ニ入りシガ。駭麟ニ
 シテ。人ニ服セザルガ故ニソノ職ヲ罷ラレケリ。然ルニ再
 ビ兵籍ニ入り。幾何モナク。參將ニ至レリ。内ハ十八歳ノ時。
 輕騎兵營ニ入り。次第ニ位級進リ。克禮倍爾忽子内ノ軍功
 ヲ看出シ。ゼ。インデフアテイダブル。疲倦ヲ知ザル人ト名テ。
 コレヲ副將ニ擢タリ。時ニ僅ニ二十五歳トイフ。以上ノ諸
 人ハ。カクノ如ク。登進甚速ナリシナリ。然ルニ瑣爾的ハ始
 テ兵籍ニ入シヨリ。六年ヲ經テ。纔ニサアジャント軍吏ト
 爲レリ。ソノ後。次第ニ登進シ。コロ子ル參將。ゼ子ラル。ヲフ。
 ヂヴィイシヨン一隊提督。マーシヤル。總兵官ニ至リ。瑣爾的

*Brotherton

曰ク。予軍吏ノ職ヲ得タルハ。多少ノ勞苦ヲ積リ。ソノ後
 得タル他ノ位級ニ比スレバ。尤モ難リシナリ。法國ニ於テ。
 卒伍ヨリ將領ニ登進スル。今日ニ至ルマデ相踵リ。高
 爾^ル丘^ハ。拿波崙^{第三ノ}對手ナル大將ナリ。一千八百十五年
 二^ニ王^ノ侍衛兵^ノ籍ニ入リシトイフ。マアシヤル^葡紹^ハ。四年
 ノ間。歩兵ヲ爲シ後。一官ヲ得タリ。マアシヤル^蘭同^ハ。當今
 法國軍務ノミニストルナリ。ソノ掌鼓卒ヨリ起リシ故ニ。
 閉爾^西ノ集画閣ニアルトコロノ画像ハ。ソノ手ヲ鼓上ニ
 置ケリ。コレ^蘭同^ノ需^ニ應ジテ。カク画^キタルナリ。コレ等
 ノ例ニ因リテ。法國ノ歩卒ハ。元帥ノ持ル杖ヲ。衣糧袋ニ帶^ベ
 キ望^ヲ以テ。戰鬪ニ勇志ヲ奮^ナリ。
 ③伯洛沙敦ノ事。以下四章。專心勉力ニ由リテ。卑賤ヨ

リ高位顯職ニ至リシ人ヲ擧グ

英國并ニ外國ニ於テ。專心勉力。久シテ倦ザルニ由リテ。卑賤
 ノ業ヲ爲ルモノヨリ。高位顯職ニ至リ。國家ヲ裨益スル者
 甚多シテ。世人ノ耳目ニ珍シカラヌ。一ニナリタリ。カクノ
 如ク卓絶ナル人ノ生平ヲ觀ルトキハ。ソノ早年ニ艱難ト
 戰ヒ。災禍ニ敵スル。トハ。後來ハ亨通利達ノ爲ニハ。必用ニ
 シテ。少バカラザル。トヲ知ベシ。英國百姓議院ニハ。常ニ自
 己ノカニ頼リテ發達シタル人甚多シ。元來職業ニ勉強スル
 人民ニ由リテ。選舉セラレ。議士トナルヲナレバ。然アルベキ
 道理ナリ。英國人民立法ノ權アル。ソノ信證ト爲テ。コノ議
 院ニ於テ。各部落ヨリ薦舉セル民委官ヲ歡接シ尊敬スル
 一ナリ。近キ比。約瑟弗。伯洛沙敦ハ。薩爾福德ノ民委官ナリ

Mr. Fox. † Mr. Lindsay

シガ。十時議單ノ事ニ因リテ議論セルトキニ嘗テ自ラ棉磨
ノ工場ニ在テ小僮タリシトキ勞苦困難ヲ受シテ委曲
ニ述テ予コハ時ヨリシテ他日モシ運會ヲ得タラハハ
務テコハ情勢ヲ改メ好スベシト志タリキトソノ真情ヲ
云ケレバ惹迷士額拉舍直ニ座ヨリ起テ闔院喜色ヲ形セ
ルノ中ニ於テ次ノ言ヲ出シテ伯洛沙敦君ハカク卑賤ヨ
リ起ラレシニヤ余ハ今日マデ知ザルケリソモ新起ノ
人ニシテ世襲ノ紳董ト肩ヲ比ベ位ヲ同セラルハ元
來議院ニ在者ヨリハ榮光遙ニ勝ルナリトゾ言ケル
世福クス林德西ノ事
福クスハ阿爾譚ノ民委官ナリシガ昔年ノ事ヲ憶ヒ出シ
テ常ノ習ニ余諾維古ニ在テ織匠ノ小僮タリシトキニ云

云ト云リソノ他今日バカ門議士ニカクノ如ク卑賤ナリ
シ人尚生存セルモノアリ林德西ハ角ヲ有ル有名ノ人ニ
シテ近頃マデ散埵爾蘭ノ民委官ナリシガ嘗テ政論對敵
ノ黨ヨリ林德西ヲ誹謗シタル時衛毛士ノ民委官ヲ選ブ
人ニ向テソノ生平ノ事ヲ朴實ニ語タリ十四歳ノ時父母
ニ別レ額拉士哥ヨリ立拔普爾ニ赴ントテ蒸氣船ニ入ケ
ルガ船賃ヲ償フ能ハルカ故ニソノ代ニ煤炭ヲ積入ニテ
ヲ船主ト約シコノ勞事ヲ爲タリ既ニ立拔普爾ニ着シテ
後四十九日間職業ヲ求メ得ズシテ辛シテ雨露ヲ凌ギ時
日ヲ過セリ後ニ船中ノ小厮ト爲ルヲ得タリシガソノ堅
固ナル善行ニ由テ十九歳ノ時船主トナリタリ年二十三
ニ及ニテ洋海ノ職ヲ休テ海濱ニ居住ヲ定ケルガ其後ソ

自勵論第一編

三三

ノ身顯達スルヲ速ナリキ。自ら曰予ハ着實ニ勉強シ。常ニ
勞作シテ怠ルコナク。又人ヨリ施レシコトヲ欲スル事ハ。我
コレヲ他人ニ施スベキノ大道理ヲ常ニ目存シタルニ由
テ。福運ヲ得タリシナリ。ト云リ

⑤ 維廉若克孫ノ事

維廉若克孫ハ。當今北達比社ノ民委官ナリ。ソノ遭際甚ダ
林德西ニ似タリ。ソノ父ハ。蘭加斯德ノ醫士ニシテ。子十一
人ヲ遺シテ死ケルガ。若克孫ハ。ソノ第七子ナリ。ソノ子ノ
既ニ長ゼルモノハ。父ノ生存ノ時ニ。教育ヲ受タリシガ。ソ
ノ幼ナルモノハ。父死シテ後。各々離散シテ。自己ニ衣食ヲ
圖ルコトハナレリ。若克孫コノ時十二歳ニテ。郷校ニ在リ。タ
ルガ。コトニ居ルコト能ハシテ。一舟ノ傍ニ於テ。曉六時ヨ

* Mr. W. Jackson.

格氏文化
元年生

* Richard Cobden.

リ夜九時ニ至マデ勞事ヲ爲ケリ。既ニシテ。ソノ主人病ニ
卧ケレバ。若克孫ニ命ジテ。ソノ寫字房ニ在テ。事ヲ司ラシメ
タリ。コトニ於テ。頗ル餘暇ヲ得テ。英國博物全書ノ卷帙浩
瀚ナルモノヲ。首ヨリ終ニ至ルマデ通覽セリ。晝間ニ七讀タ
レドモ。大抵ハ。夜中ノ業ナリシナリ。其後。濱場ノ業ヲ爲ケ
ルガ。ソノ勤勉ニ因テ。贏利ヲ得タリ。今ハ若克孫ノ船帆四
方ノ洋海ニ駛セ。地球上ノ萬國ト。互市ヲ通ゼリ。

⑥ カ查格伯田ノ事

カ查格伯田マタ卑賤ヨリ起リ人ナリ。索寮ノ小農ノ子ニ
シテ。幼年ノ時ニ。倫敦ノシテイノ交易繁盛ニ送ラレ。貨物棧
房ノ小厮トナレリ。格伯田勤敏ニシテ。ソノ行正ク又甚見
聞ヲ廣ルコトヲ好ケリ。ソノ主人ハ。昔シ郷校ニ在テ學ビタ

ル人ナリシ故格伯田ノ書ヲ讀ムノ過度ナルヲ見テコレヲ戒メケルガコノ童子已ノ嗜好ニ任セ書中ニ遇ハハハハ寶貨ヲハハ心ニ貯ルハハ勉タリコレヨリ次第ニ發運シ後滿逸士打ニ住シ白布ニ花ヲ抑スルヲ業トセリ格伯田常ニ公衆ノ疑問ニ心ヲ用ヒ就中民衆ノ教育タルベキ事ニ意ヲ注ギタリ抑モ古ヨリ英國ニ於テ穀物入口ノ稅ヲ收ムルヲ立法制トナリシガ格伯田コノ法ノ公益ナラザルヲ熟知シコレヲ廢セント欲シテ錢財ヲ費シ心カヲ竭シタリ既ニシテ巴カ門公議協同シテコノ法ヲ廢セシハ實ニ格伯田ノ力ナリ格伯田始テ公會ニ於テ宣說セシトモニハ言辭拙クシテ敗ヲ取ケレバ發憤シテ言辭ヲ學習シ久シテ怠ラズ後遂ニ談說勢カアリテ人ヲ勸

誘スル宜論者ト稱セラレ羅伯比耳比耳ハ始テ稅法ヲ廢ナリシガ後ニハ格伯田ト雖ビコレヲ稱譽スルニ至レリ法蘭西ノ國使德路温埤路維士巧ニ格伯田ヲ評シテ彼人ハ凡ソ人ノ耐久勞苦ニ由テ事業ヲ成就スルヲ得ベキ生存セル明證ナリ彼人ハ自己ノ賢能功力ニ由テ極卑賤ヨリシテ至高ノ地位ニ至ル者ノ中ニ於テ最モ善模範ヲ具シ人ナリ彼人ハ英人ニ賦スル堅實ノ性ノ最モ著レタル表様ナリト云リ

⑤ 勤勉ニ非レバ百事工妙ニ至ル能ハザル事

何等ノ情事ニ限ラズ專精ニシテ勤勉ナレバ必ズ卓然タル大名ヲ以テ價銀トナシテコレニ償還セラル、コナリ何等ノ藝業ニ限ラズソノ絶妙極美ノ地位ハ懶惰ナル人ノ

能達スル所ニ非ズ。人ヲシテ富饒ナラシムルモノハ、他ナ
 シ。勤勉ノ手。勤勉ノ心ノミ。人ヲシテ才智ヲ長シ。事務ニ當
 シムルモノモ、マタ此二者ノミ。タトヒ富貴ノ家ニ生ル、
 人ト雖モ、凡ソ眞實ノ聲名ハ、心ヲ專ニシ、カヲ用ルニ非レ
 バ、贏得ルコト能ハズ。何ニトナレバ、田畝ノ産業ハ、先祖ヨリ
 傳リ受ルコトヲ得メケレモ、學問及才智ノ産業ハ、傳リ受ラ
 ルベカラズ。貨財ニ富ル人ハ、己ノ作業ヲ他人ニ爲シメ、コ
 レヲ償フヲ做得ベシ。然レモ他人ヨリ思慮ノカヲ、己ニ得
 テ、コレヲ償フ能ハズ。又自ラ脩養スベキノ事ヲ買得ルコ
 ト能ハザルナリ。故ニ凡百ノ事業ハ、絶妙極美ニ至ルコトハ、特
 ニ專心勉力ニ由テ、贏得セラルベシト云ル教語ハ、貧富ニ
 通ジテ皆用ベシ。蓋徳留及ビ及福德ハ、補鞋工ノ藁店ヲ以

テ學校ト爲シ、休彌爾列爾ハ、古洛馬底ノ採石礦ヲ以テ學
 校ト爲リ、カクノ如ク苦學ヒザレバ、富人ト雖ドモ、百事
 ノ妙處ニ至ル能ザルナリ。

⑤ 富貴ノ人マタ自助ノカヲ要ス

富貴安逸ハ、人ノ才徳ヲ脩養スル爲ノ必須ノモノニハ非
 ズ。故ニ古ヨリ今ニ至ルマデ、天下ノ利邦國ノ益ハ、極卑賤ヨ
 リ起ル人ノカニ賴ル甚ダ多シ。蓋シ安逸驕侈ニ生長スル
 人ハ、艱難ノ事ト争賽スルコト能ズ。又人生ニ欠ベカラザル
 奮勉剛猛ノカヲ生ジ出テ能ザルナリ。故ニ貧苦ニ逢ザル
 ハ、人ノ不幸ナリ。然レ能ク自助ノ勢カヲ發シ、安逸ノ事ト
 戰テ、コレニ勝タランニハ、不幸ヲ轉シテ幸福ト爲ベシ。蓋
 安佚ト才徳トハ、而立セザルモハナリ。故ニ人往々己ノ才

徳ヲ貶シテ安佚ヲ買フモノアリ。然レ正。直誠實ナル人ハ。安佚驕侈ト戦テ。自己ノ勢カヲ生ジ。自己ニ信仗シテ。遂ニ凱勝ヲ奏スルコトナリ。倍根曰ク。世人富トカト二者ハ能理會スルモハ少シ。故ニ富ヲ以テカヨリ重キモノト思ヘリ。其實ハ。然ラズ。自己ノカニ倚仗シ。自ラ澹泊ヲ守ル。又自ラ儉節ス。コノ二者實ニ人ヲシテ。自己ノ井水ヲ吞ミ。自己ノ餽包ヲ喫セシメ。又人ヲシテ。職事ヲ學習シ。勞作シ。及ツノ當ニ爲ヘキノ善事ヲ行ヒ。遂シムルコトナリ。

⑤富貴ニ生レテ征陳ノ苦ヲ甘ズル人

富テ財多ハ。人ヲシテ。安逸ニ誘カシメ。自暴自棄ニ惑シムルモノナリ。故ニ。大産厚資ノ家ニ生レテ。遊樂ヲ蔑視シ。勤勞ノ事ヲ務テ。時日ヲ送ル人ハ。ツノ榮名最モ大ナルコトナリ。

英國ニ於テ。富饒ノ人ニシテ。國家ノ事ニ勤勞シ。危難ノ任ニ當ルモノハ。甚ダ世ニ崇敬セラル。事ナリ。ベニシユラノ戦ニ。加比丹ノ次官ナル人。ソノ隊伍ノ儻ニ在リ。深泥ノ中ニ。艱難行歩スルヲ見テ。或人コレヲ稱賛シ。彼ニ一年ノ産一萬五千金ハ。人歩行セリト云ケリ。今時ニ在リ。色拔斯土ト兒ノ寒地。及ヒ印度ノ熱土ニ於テ。爵位アリ。資産アル人。已ノ國ノ爲ニ。戰鬥ニ勇シ。生命ヲ抛タルモノ。多ク芳名ヲ不朽ニ傳タリ。

⑥富貴ニ生テ有名ノ學士トナレル人

富貴ノ人ニテ。理學或ハ工藝ニ從事シ。卓絶ノ名ヲ得タルモノ。少カラズ。ソノ例ヲ舉バ。理學ノ父ト稱セラル。倍根ノ如キ。藝術ノ士ニ於テハ。烏斯德。倍爾。加便垓。西答爾。傑。洛。斯。

ノ如キモノ。是ナリ。洛^スハ。爵位アル家ニ生タル器學ノ大
家ト稱スベシ。然^レドモ洛^スモシ爵位ノ家ニ生ザレバ必ス
上等ノ創造者ト稱セラレ、ニ至^ルベシ。嘗^テ一ノ大ナル工
場ニ於^テ。衆人操作セル^ルアリ。一ノ工人。洛^スノ爵位アル
人ナル^トヲ知^スシテ。強^クテ洛^スニ請^フテ。ソノ頭人トナセシ
^トアリキ。カク造^ル工事ニ明^クナリシナリ。洛^スノ自^ラ製^スル
望遠鏡ハ。古來ヨリ比類ナキモノナリ。

○名門右族ニ生^テ政學文章ニ長ズル人。附羅伯比耳
政學家文章家ニ名門右族ヨリ出ル人少カラズ。ソノ學科
ニ於^テモ。亦勉強學習ノ功ヲ積^ムザレバ。成就ニ至^ルノ能ハ
ズ。故ニ巴力門ノ頭位ニ在^ルモノハ。必ス皆勉強勞苦ヲ極^メ
ル人ナリ。巴麥斯敦。大伯拉設爾。埵士禮立。額拉特斯頓ノ如

キ。皆是ナリ。以上諸人ハ。巴力門ノ繁劇ナル時ニ當^リテ。晝
夜トモニ勉勞ヲ作^リ。羅伯比耳ハ。今世ノ最モ勉強ナル人
ナリ。比耳精力常人ニ絶^レ。常ニ心思ヲ用^ヒテ。吝惜スル^ト
ナシ。ソノ履歷ヲ觀^ルトキハ。中等ノ資性ヲ具^ル人ト雖^モ。
勉強シテ心ヲ用^ヒ。勞カシテ倦ム^トナタレバ。許多ノ事業
ヲ成就スベキ^トヲ證知スベキナリ。比耳四十年ノ間。巴力
門ノ議士ニ列^シ。ソノ功勞甚ダ大ナリ。常ニ良心ニ從^テ。諸
事ヲ行^ヒ。必ス貫徹スルマデニ爲^リ。凡^ソノ論辯スルモ
ノ。必ス豫メ詳^カニ學習シテ。然後或ハ言ニ發^シ。或ハ文ニ書
セリ。ツヒニ倉卒ニ出ルモノナシ。ソノ自^ラ心カヲ勞スル
^ト。殊ニ過甚ニシテ。人ニ接見スルニモ各^々ソノ人ノ器量ニ
隨^テ。コレニ體貼^シ。將就^シテ。餘カヲ惜^ズ。且又實事習驗ノ智

伯路寒安
永七年生
明治元年
没

Brougham.

ト志向堅定ノカト。及ビ。両目両手ヲ着實ニ運用スルノ才
アリ。就中一事尤モ他人ニ超絶スルモノハ。ソノ持論。歲月
ヲ閱スルニ隨シ。開拓擴充セリ。老愈々進ト雖。凡ソノ氣象
タ。衰縮セザルノミナラス。益々粹美純熟ニ至リ。死ニ至
ルマデ。新見異說ヲ聽納スルコトヲ爲リ。人多ク思ラク。比耳
ハ。謹慎ニ過タリト。然レドモ。比耳實ニ從前ノ見識ヲ以テ自
ラ善トスルノ心ナシ。蓋シ自ラ善シトスルハ。心ハ學問ノ
癡瘋ニシテ。老年ハ人ヲシテ復進境アラザラシムルモハ
ナリ。

勞爾德爵伯路寒

伯路寒ノ強勉ニシテ倦トナキハ。世人ノ遍ク知トコロナ
リ。ソノ公務ニ勤勞スルコト。六十年ニ過タリ。ソノ間或ハ法

律或ハ政事。或ハ藝術ニ從事シ。何モ卓然衆ニ超ズトイフ
コトナシ。何ナル工夫ヲ用ヒテ。カクノ如ク。許多ノ事ヲ成就
シ得タルヤ。定テ秘密ノ方アルベシト疑ハル。ホドナリ
或人嘗テ撒母耳羅彌爾禮ニ向テ。一ノ新功ヲ企テ爲コトヲ
請ケレバ。羅彌爾禮推辭シテ。我ハコレヲ爲スノ暇アラス。然
レ。伯路寒ナラバ。暇アルベシ。彼人ハ何事ヲ爲テモ。暇アラ
ズトイフコトナシ。所謂秘密ノ方ハ。他ニアラス。伯路寒一ミ
ミトトハ。暇トイヘドモ。空ク過ストナシ。并ニソノ身體剛
彊ニシテ。鐵ノ如シ。老年ニ至リ。尋常ノ人ナラバ。世間勞苦
ノ事ヲ辭シテ。安逸ヲ消受シ。床榻ニ凭テ。瞋睡シテ。時日ヲ
送ルベキニ。伯路寒ハ。コノ時ヨリ。光線ノ法ヲ始テ考究シ。
心カヲ勞シ。終ニソノ功夫ヲ成就シ。倫敦巴理ノ碩學名家

ヲシテ集會論定セシムルニ至レリ。且、此時マタツノ著セ
 ル若爾日第三ノ時代文藝學術ノ人トイヘル書ヲ刷行シ。
 又公侯議院ニ於テ律法及ビ政事ノ議論アル時ニハ必ス
 コレニ預リシナリ。細德尼斯密士嘗テ伯路寒ニ勸メテ精
 強ナル人三人ノ爲テ成就スベキ事功ヲ以テ限ト爲シテ。
 ソレヨリハ過シ給フベカスト云ケレド。伯路寒ハ勉強ス
 ルヲ好ミ久ク習テ癖ヲナセリ。故ニ何ホド專精ニ心ヲ
 用トモコレニテ太過ナリトスルヲナシソノ爲トコロ何
 事ニ限ラズ極善極妙ニ至ルヲ務トセリ。故ニ世人評シ
 テ「伯路寒」ヲシテ「シエグレキ」シエグレキ「鞋」ヲ擦スル人ナラシメバ英
 國第一ノシエグレキトナルヲ得ザルウチハ勉強シテ止ザ
 ルベシトイヘリ。

律敦文化
 二年生

* Sir E. Bulwer Lytton

律敦ノ事

伯爾究律敦ハマタ貴族ニ生テ彊志勉學ノ人ナリ。ソノ著
 ハストコロノ書小説アリ。詩アリ。戯曲アリ。史類アリ。文章
 アリ。盡ク世ニ稱セラル。又辨論ニ長シ。政學ヲ善セリ。律敦
 安逸ヲ嫌ヒ熱心勉強シテ妙處ニ至ルヲ務トセリ。故ニ
 當時英國著書家ノ中ニ律敦ノ如ク著書ニ富ミ盛譽ヲ得
 タルモノハアラス。抑モ射獵ヲ好ミ安逸ヲ事トシ。屢々宴
 會ニ赴キ演劇ヲ樂ミ。倫敦千百ノ歡娛ヲ極メ或ハ遠ク巴
 理維也納羅馬ニ遊ブ。ハ大産ヲ擁シ。樂事ヲ嗜ム人ト通
 常ノ習ナルニ獨リ律敦ハ一意ニ藝文ノ事ニ努力シ。更ニ
 ソノ他ノ嗜好アラザリケリ。ソノ始ニ著セル書ハ歌詩ノ
 體ニテウィングエンドウイルドフラワーウィングエンドウイルドフラワー「野草野花」ト云ルモ

生文化二年
堉士禮立

Mr. Dimaeli.

ノナリシガ。世人ニ毀^レタリ。次ニ作^レルモノハ。小説ニシ
テ。フアルクランド^{名書}ナリシガ。マタ敗^レヲ取^リ。弱志ノ人ナ
ラバ。必ズ著述ノ業ヲ抛^テ廢スベキニ。律敦^ハ。勇敢ニシテ進
ミ。堅忍ニシテ撓^ス。益々博ク書ヲ讀^ミ。務テ工夫ヲ下^シ。終
ニ敗^レヲ轉^シテ功トナシタリ。フアルクランドヲ著^セシ後。一
年ニ滿^タマシテ。ペルハム^{名書}世ニ出^デ。ソノ後三十年ノ間。陸
續トシテ書ヲ著^シ。文場ニ名ヲ震^ヒタリ。

堉士禮立ノ事

堉士禮立。マタ勉強學習ノカニ由^テ。盛名ヲ世ニ得^{タル}人
ナリ。ソノ首先ハ律敦ト同^シク。文場ニ馳騁^セシガ。マタ屢
ニ敗^レ北^レシタル後ニ。功績ヲ奏^セリ。ソノ著^{セル}ウヱンドラス
テイルヲフアルロイ及^レレヴアルシヨナレイエピツク俱ニ

世人ノ誹笑ヲ受^ケ。文辭ノ顛^注ト稱^セラレタリ。然^{トモ}。堉
士禮立。廢沮^セスシテ。功夫ヲ續^タリ。其後著^{セル}。コニングス
ベイ。サイビル。タンクレツドハ。果^シテ妙絶ニシテ世ヲ驚
セリ。堉士禮立。マタ辯論ニ長^ゼル士ナリ。始^メ百姓議院ニ
於^テ大聲壯語ヲ以^テ宣說^セシガ。一句ゴトニ大眾ニ笑^タ
リ。然^ニ。收場ノ一語。後日ノ識^ヲ爲^タリ。予平生幾度モ。許^多
ノ事ヲ爲^シ始^タリシガ。終^ニ至^リテ必ズ功績ヲ成就^セリ。予今
コノ席ヲ退^クベシ。然^{トモ}。諸君吾ノ議論ヲ聽^カレ。時ハ必
ズ來ルベシト云^ケルガ。果^シテソノ時來^リテ。堉士禮立。公
會ノ中ニ於^テ。大ニ衆人ノ視聽ヲ驚^シタリ。堉士禮立ハ。尋
常少年ノ一度敗績スレバ。輒チ退縮^シテ氣ヲ喪^ヒ歎息^シ
テ悶^ヲ發スルガ如^クナラス。却^テ益々勤^苦シテ功ヲ用^タリ。

自初論第一編

三十一

高氏安永
三年生弘
化三年歿

Wordsworth

常ニ心ヲ留メテ。巴ノ短處ヲ改メ。聚聽ノ時ノ儀觀ヲ學ビ。言語ノ法ヲ習鍊シ。又務テ巴カ門ノ典故事實ヲ記臆ス。カクノ如ク積久ノ勉力ヲ經テ。方ニ始テ其志ヲ達シケリ。曩昔敗績シタル痕跡。盡ク抹去テ。巴カ門論辨家ノ最モ完全ニシテ。最モ效能アルモノト。一世ニ許サルハ。ニ至レリ。
* 窩圖窩士ノ論弁ニ多克未爾ノ事
上ニ記スルトコロ。及ビコロノ下ニ録スル所ノ古今人ノ例ヲ觀ルトキハ。人タルモノ。自己發奮勉勵ノ力ニ由リテ。許多ノ事業ヲ成シ得ベキコトヲ理會スベシ。然レドモ。一生ノ間。他人ヨリ。補助ノ益ヲ得ルコト。亦大ナレバ。コトニ着眼セザルベカラズ。詩人窩圖窩士曰ク。コトニ二事アリ。互相背反スルモノ。如ニシテ。相並テ行ザルベカラザルモノアリ。即

多克未爾
文化二年
生安政六
年歿

Alexis de Toqueville

子堅ク人ニ倚賴スルト。堅ク自己ニ倚賴スルト。二事ナリ。凡ソ人。幼年ヨリ。老年ニ至ルマデ。身體ノ育養ト。徳性ノ修養ト。皆共ニ他人ヨリ裨益ヲ受ルコト。少カラズ。故ニ最モ良善ナル人。及最モ剛強ナル人。常ニ他人ヨリ助ヲ得タリ。コトヲ最モ速ニ招認スルコトナリ。亞歴西士。徳多克未爾ノ履歷ヲ引テ。コレヲ證スベシ。多克未爾ノ父ハ。法國ノ爵位アル人ニシテ。ソノ母ハ有名ノ馬爾士海伯ノ孫ナリ。ソノ家世隆赫ナル故ニ由リテ。僅ニ二十一歳ニ及シテ。華瑟爾士ノ聽訟官ニ任ゼラレタリ。然ルニ。自ラ思ハ。予コノ職任ヲ受得タルコトハ。吾身ノ功勞アルニ由リ。非ス。故ニコレヲ辭シ去リテ。今ヨリハ。自己ノ力ニ由リテ。後來ノ榮達ヲ取ベシト。遂ニ毅然トシテ。ソノ任ヲ罷テ。合衆國ニ遊ケリ。ソノ有名ノ

自由論第一編

三十一

書デモックラシイ、イ、アメリカト云ルモノハコレニ由テ
成就シタルナリ。ソノ友哥士體復德善門的ハ多克未爾ト
偕ニ旅行セルモノナルガ。多克未爾ノ旅中勉強ニシテ倦
ザルコトヲ記シテ曰、ソノ性質酷ダ懶惰ナルコトヲ嫌、行旅
スル時ト休歇スル時トヲ論ゼズ、ソノ心ハ常ニ工夫ヲ用
タリ。亞歷西士ト談話セルモノ、中ニソノ最モ愉快ナル
モノハ、乃チソノ最モ緊要ナルモノナリ。曰ク、凶日ハ失シ
日ナリ。即チ惡ク費セシ日ナリ。分毫モ光陰ヲ失ヘバ、懷悵
ニ堪ヘズ。多克未爾嘗テ一友ニ書ヲ與テ曰ク、人一生ノ間、
全ク作用ヲ止ルコトヲ得ル光陰ハアラザルコトナリ。蓋シ自
己ノ外ヨリ得タルカト、及自己ノ内ヨリ生ズルカトハ、共
ニ缺ベカラサルモノナリ。余嘗テ斯世ノ人ヲ、沍寒ノ地ニ

行旅スルモノニ比喩シタリ。寒氣愈々甚キ地ニ至レバ、行
歩愈々速ニセザルコトヲ得ズ。人心ノ最モ大ナル病害ハ寒氣
ノ如シ。故ニコノ怕ルベキ病害ニ抵抗セント欲セバ、人マ
サニ心思ヲ運用シ、又朋友ト共ニ職事ヲ勉メ、暫モ間斷ナ
カルベシト云リ。
⑤多克未爾他人ヨリ助ヲ得タルコトヲ招認スル事
多克未爾ハ自己勉強ノカヲ出シ、自己ニ憑頼スルコトヲ最
要ノ目的ト爲シ人ナリ。然レドモ亦他人ノ資助及ビ扶掖ヲ
重シコレヲ招認スルコト最モ深リシナリ。蓋シ天下ノ人全
ク他人ノ助ヲ受ザルモノナシ。特ニ多少ノ異アルノミ。多
克未爾ソノ友徳客兒卧禮及ビ斯士弗爾士ヨリ裨益ヲ受
タルコトヲ招認シ、ソノ恩惠ニ感ゼリ。コレソノ神志ノ助ヲ

客氏カクシヨリ得トクツノ德行ノ助タケヲ斯氏スシヨリ得トクタレバナリ。ソノ客氏カクシニ與トモル書ニ曰ク。余ノ信任スルトコロ。獨トク足下ノ心アルノミ。足下ノ余ヲ感化スルコト。實ニ深シトイフベシ。零細ノ行事ニ於テハ。他人ヨリ裨補ヲ得タルモノ多シト雖モトモ。志意ノ基礎ヲ創メ。品行ノ根本ヲ立ルニ至リテハ。獨トク足下ノ力ニ頼タカリ。多タカク未爾ミナマタツノ妻馬利ヨリシテ已マノ志意ヲ保存シ。學問ヲ成就スルコトノ助タケヲ得タルコトヲ招認セリ。ソノ說ニ思シラク。心志高潔ナル婦人ハ。ソノ夫ノ品行ヲシテ自ミラ貴クラシメ。性質卑汚ナルモノハ。必ズソノ夫ヲ化シテ自ミラ賤クカラシムルモノナリト云ハリ。

蓋タカ人ハ自己ノ身ヲ以テ第一ノ幫手トナスベシ。人ノ品行ハ。無數ノ精美ナル事物ニ由ユテ。感化甄陶セラル

、コナリ。即チ或ハ古人ノ儀範及ヒ格言ニヨリ。或ハ吾身ノ遭際ニヨリ。或ハ文字ニ由リ。或ハ朋友ニ由リ。他人ニ由ユ。或ハ今日ノ世上ニヨリ。或ハ祖宗ノ遺ユストコロノ嘉言善行ニ由ユテ。甄陶養成セラル。コナリ。蓋シコレ等ノ感化ノ力。誠ニ大ナリト雖モトモ。然レドモ。人ハ自己ハ福祉及ヒ自己ハ德行ハ。皆身自ミラ主宰トナリ。勤メテ做スコトニヨリテ得ルコトナリ。故ニ智者仁人トナレルモノ。他人ノ助タケヲ得タルコト多シト雖モトモ。ソノ主要ハ。ソノ自己ノ身。即チ絶好ノ幫手タルベキコト。是亦實ニ疑ヒヲ容ルベカラズ。

斯邁爾斯自助論第一編

論曰、國所以有自主之權者、由于人民有自主之權、人民所以有自主之權者、由于其有自主之志、行今夫三二十家之民相團、則曰村、數村相聯、則曰縣、數縣相會、則曰郡、數郡相合、則曰國、故如曰某村風俗純實、則某村人民之言行純實者為之也、曰某縣多出貨物、則某縣人民之力農勤工者為之也、曰某郡藝文蔚興、則某郡人民之嗜學講藝者為之也、曰某國福祚昌盛、則某國人民之志行端良克合天心者為之也、蓋總稱曰國、分言曰民、始無二致也、試揭輿地圖而觀之、自主之國幾何、半自主之國幾何、羈屬之國幾何、如印度古為自主之國、今則盡統於英矣、安南古為自主之國、今則半屬於法矣、如南洋中諸國、今莫不為西國之屬者、人或祇謂西國有英君哲輔、故勢威加遠方、殊不知西國之民勤勉忍耐、有自主之志、行不受暴君汚

吏之羈制故邦國景象駸々日上蓋有不期然而然者且不獨此也西國之君大用其智則其國大亂小用其智則其國小亂載在史冊歷々可徵方今西國之君不得以已意輒出一令不得以已命輒囚繫一人財賦之數由民定之軍國大事非民人公許不得舉行蓋西國之君譬則御者也民人譬則衆車者也其當向何方而發當由何路而進固衆車者之意也御者不過從其意施控御之術耳故君主之權者非其私有也闔國民人之權萃於其身者是已唯然故君主之所令者國人之所欲行也君主之所禁者國人之所不欲行也君民一體上下同情朝野共好公私無別國之所以昌盛者其不由此歟余尚記童子時聞清英文兵英屢大捷其國有女王曰維多利亞則驚曰眇乎嶋微出女豪傑乃爾堂々滿清反無一箇是男兒耶後讀海

國圖志有曰英俗貪而悍尚奢嗜酒惟技藝靈巧當時謂爲信然及前年遊於英都留一載徐察其政俗有以知其不然今女王不過尋常老婆含飴弄孫耳而百姓議會權最重諸侯議會亞之其被掄於衆爲民委官者必學明行修之人也有敬天愛人之心者也有克己慎獨之工夫者也多更世故長於艱難之人也而權詐猥薄之徒不與爲慢神欺心之人不與爲酒色貨利之徒不與爲喜功生事之人不與爲其俗則事上帝尊禮拜尚持經好賙濟貧病者國中所設仁善之規法不遑殫述姑舉其一貧家子女所往學之學院通計三萬有餘所學徒二萬八萬有餘所往學之學院名夕學院者二千有餘所學徒八萬人凡此係民人公同捐銀而設者官府不與爲凡百之事官府之所爲十居其一人民之所爲十居其九然而其所

謂官府者亦唯爲民人之利便而設之會所耳如貪權勢擅威刑之事母有也抑以通國之廣人民之多豈不無姦宄不法之徒乎然審其大體則稱曰政教風俗擅美西方可也而魏氏之書徒稱其貪悍尚奢嗜酒是蓋見西國無賴之徒居東洋者而概言之耳何其謬哉余又近讀西國古今僑傑之傳記觀其皆有自主自立之志有艱難辛苦之行原於敬天愛人之誠意以能立濟世利民之大業益有以知彼土文教昌明名揚四海者實由于其國人勤勉忍耐之力而其君主不得而與也嘗聞善馬有駕車者不加鞭策而自能行不待控御而自能馳及御者妄引繯繩多加撻責而其馬扞格牴牾頓致不能行嗚呼坤輿之內何國不善何民不良由于御者之喜功滋事而致不遂其性不能存其天良者蓋亦多哉

